X-RIDE®

7インチ ポータブルナビゲーション 3Dマップ搭載モデル

RM-XR732TD

取扱説明書

取扱説明書は**【本体機能操作編】**と**【ナビゲーション機能操作編】**の２部構成となっております。

ナビゲーションソフトの使用方法につきましては、33ページからの**【ナビゲーション機能操作編】**の内容をご参照ください。

本取扱説明書は株式会社アール・ダブリュー・シーのホームページの製品情報(下記URL)からご覧いただくことができます。

http://www.x-ride.jp/product/rmxr732td/spec.html

X-RIDE(エクスライド)、およびX-RIDEロゴは
株式会社アール・ダブリュー・シーの登録商標です。

取扱説明書 【本体機能操作編】

【本体機能編】目次

1. はじめに ―― 4
- 本製品について ―― 4
- ご使用上の注意 ―― 4
- お車への取り付け場所について ―― 5
- ご使用前は充電を ―― 6
- リセットボタンについて ―― 6
- マイクロSDカードについて ―― 6
- GPS信号の受信は屋外で ―― 6
- ワンセグ(TV)について ―― 7
- 本製品のナビゲーションシステムについて ―― 7
- パッケージ内容 ―― 8

2. 製品の概略 ―― 9
- 2-1　各部の名称 ―― 9
- 2-2　マイクロSDカードのセット ―― 10

3. 基本的な操作 ―― 12
- 3-1　電源のオン／オフ ―― 12
- 3-2　充電する ―― 13
- 3-3　お車へのセッティング ―― 14

4. ホームメニュー ―― 16
- 4-1　ホームメニュー ―― 16
- 4-2　ホームメニュー（機能一覧画面） ―― 17

5. TV（ワンセグ放送の視聴） ―― 18
- 5-1　TVモードの起動 ―― 18
- 5-2　設定メニュー ―― 19
- 5-3　EPGメニュー ―― 21
- 5-4　画面写真の保存／番組録画 ―― 21

6. 音楽（音楽の再生） ―― 23

7. ビデオ（動画の再生） ―― 24

8. 写真（写真の表示） ―― 25

9. その他の機能 ―― 26
- 9-1　言語 ―― 26
- 9-2　電池 ―― 26
- 9-3　USB ―― 27
- 9-4　バックライト ―― 27
- 9-5　画面補正 ―― 28
- 9-6　FMトランスミッター ―― 28
- 9-7　サウンド設定 ―― 29
- 9-8　システム情報 ―― 29
- 9-9　起動設定 ―― 30
- 9-10　説明書 ―― 30

10. トラブルシューティング ―― 31

■ 製品仕様 ―― 32

●本製品の取扱説明書は**【本体機能操作編】**と**【ナビゲーション機能操作編】**の**2部構成となっております。**

●**ナビゲーションソフトの使用方法**につきましては、**本書33ページからの【ナビゲーション機能操作編】**の内容をご参照ください。

●**製品仕様は本書32ページ**に、**保証書／保証規約は別紙クイックガイド**に記載されております。

1. はじめに

本製品について

●本製品はカーナビゲーションです。 車に装備して使用し、GPS(グローバル･ポジショニング･システム)、および詳細なマップ(地図)を含みます。

●本製品では、液晶タッチパネルに指やスタイラスペンなどで触れることにより、操作を行うことができます。

●本製品および取扱説明書は、製品改善のため予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

●本説明書内のイラストおよび画面図等は開発途中の物であり、実際と異なる場合があります。

ご使用上の注意

●本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。これによる故障は保証対象外となります。 また、スタンドからの落下による破損･故障･事故等につきましても保証対象外となります。

●高温多湿の場所、ホコリの多い場所での使用や放置はおやめください。 これによる故障や火災等につきましては保証の対象外となります。

●本製品を水の中に入れたり、濡れた手で操作しないでください。これによる故障や感電等につきましては保証の対象外となります。

●本製品で使用する周辺機器は、必ず純正品をお使いください。 純正付属品以外の機器を使用しての故障･不具合につきましては、保証の対象外となります。

●本製品のお客様ご自身による分解･改造は行わないでください。故障や感電の原因となるおそれがあります。また、これによって発生する故障･不具合につきましては、保証の対象外となります。

●本製品の近くに金属を置かないでください。GPSデータの受信に悪影響をおよぼすおそれがあります。

●本製品の近くに電磁波を生じる物を置いたり、一緒に作動させないでください。誤作動を起こすおそれがあります。

●シガーケーブルを接続し、エンジンを切った状態で本製品を長く使用すると車のバッテリーが消耗されますのでご注意ください(お車の故障については保証対象外です)。

●異臭がしたり煙が出た場合などは、すぐに使用を中止してください。

●本製品の故障、弊社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

お車への取り付け場所ついて

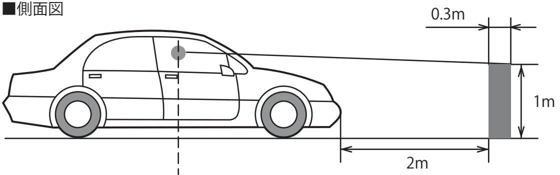
前方の視界を妨げない場所に取り付けてください。
国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、運転者の視界を妨げないように下記の前方視界基準に従って取り付けてください。
※道路運送車両の保安基準　第21条（運転者席）、細目告示　第27条および別添29

●対象車種
専ら乗用の用に供する乗車定員10人以下の自動車または、車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

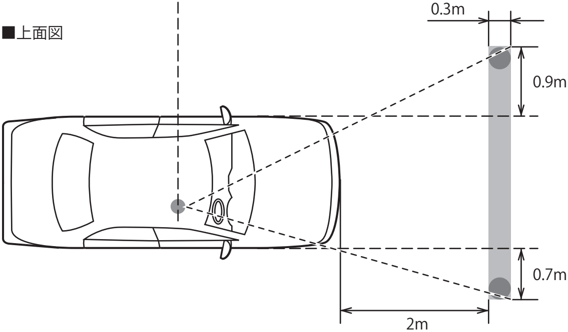
●基準概要
自動車の前方2mにある高さ1m直径0.3mの円柱の少なくとも一部を、鏡等を用いず直接視認できること。

注）左図は右ハンドル車の場合です。
　左ハンドル車の場合は左右逆になります。

■側面図



■上面図



ご使用前は充電を

ご購入時はバッテリーの充電はされていません。初めて本製品をご使用する時は充電を行ってください。(もしくはお車にてシガーケーブルを接続し、エンジンをかけてご使用ください。)充電量が十分でない場合、電源はオンになりません。

リセットボタンについて

フリーズなど、動作が止まったり電源が入らない(切れない)といった場合は、**本製品背面にある「リセット」ボタン**を付属のスタイラスペン(ホールド用台座に収納)等で押し、再起動してください。その後、**正常に作動する場合は故障ではありません**。

マイクロ SD カードについて

- 本製品にあらかじめ挿入されているマイクロSDカードにはマップデータがインストールされています。
- ナビゲーション起動中はマイクロSDカードの取り外しを絶対に行わないでください。データが破損し、ナビゲーションが起動しなくなる恐れがあります。
- 誤ってマップデータのすべてもしくは一部を消去すると、ナビゲーションが起動しなくなります。ご注意ください。
- 本製品にマイクロSDカードを挿入して、音楽データなどの記録内容が再生不能となった場合、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- ワンセグの画面写真の保存機能や録画機能を使用するには、本製品にあらかじめ挿入されているものとは別にマイクロSDカードをご用意ください。本製品のマイクロSDカードにはマップデータが収録されているため、保存に必要な容量が確保できません。

GPS信号の受信は屋外で

GPSは、人工衛星からの信号を受信して自車位置を特定するシステムです。 ご自宅の部屋など、**屋内では信号を受信することができません**ので**屋外環境にてGPS信号の受信を行ってください**。

- **受信には数分～30分以上の時間がかかる場合があります。**
- **初めてのご使用時、または長期間ご使用がなかった場合、受信までの時間が長くかかることがありますが故障ではありません。**
- 人工衛星の軌道により、同じ時間帯・同じ場所でも毎日の受信時間は異なります。
- すべての商業用目的のGPSは平均15m程の差異が生じる事をあらかじめご理解ください。
- **人工衛星からのGPS信号の強度・感度について保証するものではありません。あらかじめご了承ください。**

ワンセグ (TV) について

ワンセグは放送局からの電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合がありますが故障ではありません。本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

- **放送エリア内でも、地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境､本機を使用する場所や向き､電波状況によっては受信できない場合があります。**
- **携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。**
- **放送局からの電波強度・感度について保証するものではありません。**
- ご使用の際は本製品上部右にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

本製品のナビゲーションシステムについて

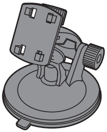
本製品のナビゲーションシステムは、株式会社ゼンリンの地図データを使用したナビゲーションシステムです。(©2013 ZENRIN CO., LTD)

●収録情報について
経路探索用は、2 万 5 千分の 1 地形図(国土地理院発行)上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。
交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転して下さい。
道路データは、高速・有料道路についてはおおむね 2013 年 4 月、国道・都道府県道についてはおおむね 2013 年 2 月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

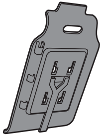
パッケージ内容

①本体

②吸着式スタンド



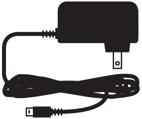
③ホールド用台座



④スタンドカップ
（両面テープ付）

⑥シガー(DC)ケーブル
（電源ケーブル）

⑦ACアダプター



⑧スタイライスペン
（ホールド用台座収納）

⑨USB ケーブル

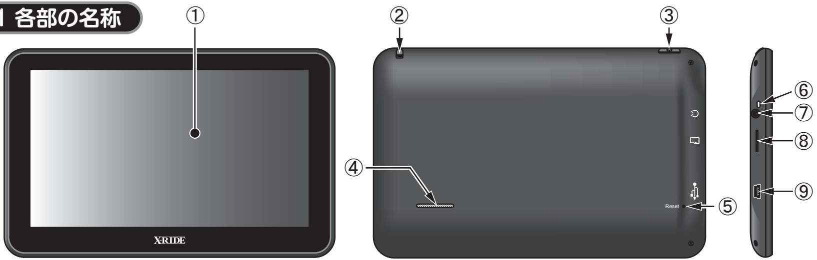
⑩microSD カード
(地図データ収録、本製品に挿入済み)

⑪クイックガイド
（保証書付）

- 本製品で使用する周辺機器は必ず純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障･不具合につきましては保証の対象外となります。
- 付属品に関しては消耗品となります。初期不良以外は保証の対象外となります。
- スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤（両面テープ）で固定するものです。その特性上、一度固定した物は再び取り付けることが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下等の破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

2. 製品の概略

2-1 各部の名称



① タッチパネル	指やスタイラスペン等で触れて操作を行います。
② TVアンテナ	ワンセグ放送の受信時に引き伸ばして使用します。
③ 電源ボタン	電源のオン／オフ操作を行います。
④ スピーカー	音声を出力します。
⑤ リセットボタン	フリーズ時など、本製品の電源をオフにします。
⑥ LEDランプ	点灯して本製品の状態をお知らせします。 赤色点灯：充電中／通電中　　緑色点灯：ナビゲーションソフト動作中 消灯：充電完了／通常動作中／スリープ中／電源オフ
⑦ イヤホン端子	イヤホン(別売品)を接続できます。
⑧ SDカードスロット	本製品のマップデータが収録されたマイクロ SD カードが挿入されています。 音楽データ等を保存したマイクロ SD カード(別売)をセットすることもできます。
⑨ 電源／USB端子	お車で使用する時や充電時の電源供給用端子となります。

2-2 マイクロ SD カードのセット

マイクロSDカード内の音楽・ビデオ・写真などをお楽しみいただく場合の、本製品へのマイクロSDカードのセット方法をご案内します。

取り外し

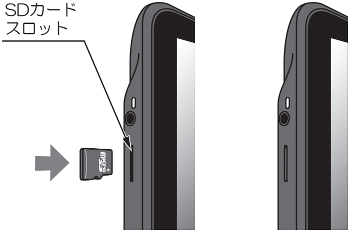
本製品にはあらかじめ、マップデータのインストールされたマイクロSDカードがセットされています。
セットしてあるマイクロSDカードを細い棒などで奥に押し込みます。**カチッ**と音がしてカードを取り出すことができます。

▼本製品左側面

セット

下図のようにマイクロSDカードの印字面を正面にし、SDカードスロットへセットします。**カチッと音がするまで確実に押し込んでください。**

▼本製品左側面



- **本製品にあらかじめセットされているマイクロSDカードにはマップデータがインストールされています。**ナビゲーションを操作するためには、セットすることを忘れないでください。
- **ナビゲーション起動中はマイクロSDカードの取り外しを絶対に行わないでください。**データが破損し、ナビゲーションが起動しなくなる恐れがあります。
- **誤ってマップデータのすべてもしくは一部を消去すると、ナビゲーションが起動しなくなる恐れがあります。**ご注意ください。

別売りのマイクロSDカードに、音楽・ビデオ・写真データを保存してご使用いただくことができます。

- 対応SDカード → マイクロSD／マイクロSDHCカード（32GBまで対応）
- カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせたりしないでください。
- 音楽・ビデオ・写真の再生中、およびワンセグの録画中はカードを抜き差ししないでください。

ワンセグ放送を録画する場合はマイクロSDカードをセットしてください。2GBのマイクロSDカード（データが空のとき）で約10時間分の録画が可能です。

本製品に対応するデータ形式

●音楽データ	MP3 / WMA※1
●ビデオデータ	WMV / AVI（Xvidコーデック）※2
●写真データ	JPEG / BMP

※1 DRM（デジタル著作権管理）のWMAファイルは再生できません。
※2 ビデオデータのサイズは「解像度：480×272／フレームレート：10fps／AVIファイル」にて再生確認しております。

❶データ消失に関するご注意

マイクロ SD カードに記録された音楽データ等は、誤操作・機器の故障・修理等で壊れたり消失することがあります。大切なデータはパソコンのハードディスクなどにバックアップして保存されることをおすすめします。**音楽データなどの記録内容が再生不能となった場合、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。**

3. 基本的な操作

3-1 電源のオン／オフ

電源オン

(1)本体上部にある『**電源ボタン**』を**長押し(約3秒)**します。
(2)起動画面が表示され、しばらくするとホームメニュー画面が表示されます。これで電源はオンとなります。

電源オフ

(1)電源オンの状態で本体上部の『**電源ボタン**』を**長押し**(**約3秒**)します。
(2)「**スリープ**」と「**シャットダウン**」と「**キャンセル**」のボタンが表示されます。
電源をオフにする場合は、真ん中の「シャットダウン」をタッチします。これで電源はオフとなります。

このボタン画面で10秒間放置しても電源はオフとなります。

●スリープモードとは
電源を完全にオフにせず、休止状態にする機能です。
スリープモードを解除する場合(再度通常の状態に戻す場合)は**電源ボタンを1回短押し**してください。

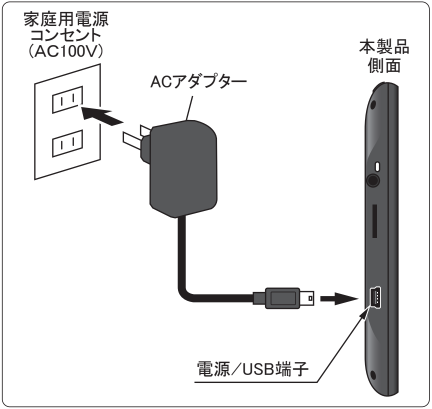
◆オートスタート機能について
本製品にはオートスタート機能が搭載されております。本製品上部の電源ボタンを押さなくても、**お車のエンジンをかけて、電力が供給されることにより、本製品を自動的に起動させることができます。**お車の電源を切った場合には、「スリープ」、「シャットダウン」、「キャンセル」のボタンが表示され、10秒後に電源がオフになります。

❶システムのフリーズなどにより、**動作が止まったり電源が入らない(切れない)**といった場合は、**本製品背面にある**「**リセットボタン**」を付属のスタイラスペン(ホールド用台座に収納)等で押してください。 その後、**正常に作動する場合は故障ではありません**。

3-2 充電する

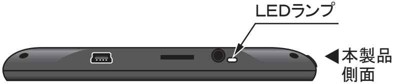
お車のシガーアダプターとの接続中(エンジンをかけた状態)や、ACアダプターなどと接続して充電を行うことができます。

ACアダプターによる充電



(1)本製品付属の**ACアダプター**を家庭用電源コンセントに接続し、本製品左側面の『**電源／USB端子** 』にACアダプター(付属)の端子を接続します。

(2)本製品の電源が自動的にオンになり、そのままでも充電されますが、電源ボタンを長押しして電源をオフにすると、より短い時間で充電が完了します。



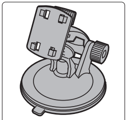
●LED ランプの表示
赤色点灯：充電中／通電中
緑色点灯：ナビゲーションソフト動作中
消灯：充電完了／通常動作中／スリープ中／電源オフ

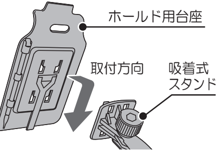
充電時間(電源オフ時):ACアダプター充電 約4時間
ナビ連続使用時間:約2.5時間(内蔵充電池使用時)

※充電時間、ナビ連続使用時間はあくまで**目安**となります。環境や画面の明るさ設定・音量設定などによって変動します。

3-3 お車へのセッティング

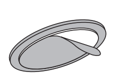
(1)**吸着式スタンド**に**ホールド用台座**を取り付けます。
吸着式スタンドの**凹凸**にホールド用台座の**穴**を合わせ、上から下方向へしっかりとはめこんでください。

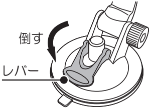

▲吸着式スタンド



ご購入時は取り付けしにくい場合があります。けがをしないよう注意し、しっかりとはめこんでください。

(2) 車のダッシュボードなどに**スタンドカップ**を取り付けます（スタンドカップ裏側の両面粘着剤を使用して接着します)。取り付けたスタンドカップに**吸着式スタンドの吸着盤を押しつけ、スタンドのレバーを下に倒して固定します**。

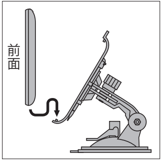

▲スタンドカップ



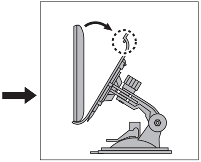
スタンドカップを接着する場所は、あらかじめホコリや汚れ等をふきとってください。
汚れたままで接着すると粘着力の低下につながります。

❗スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤（両面テープ）で固定するものです。その特性上、一度固定した物は再取り付けが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下等の破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

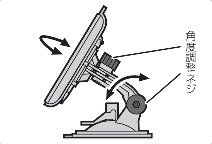
(3)**ホールド用台座の下部**に本製品を乗せ、次にホールド用台座の**上部フック**に本製品を「**パチン**」**と音がするまでしっかりとはめ込みます**。



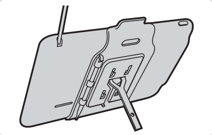
①台座に本製品を乗せます


②上部フックに本製品をはめこみます

本製品の角度を調整する場合は、吸着式スタンドの角度調整ネジをゆるめて、お好みの角度にしたあと、角度調整ネジを再びしめて、固定してください。

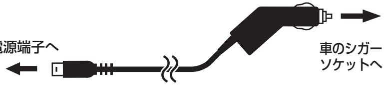


ホールド用台座は右図のように独立可能です。
ワンセグ視聴の際などにご利用ください。
※運転の際は吸着式スタンドを使用して固定してください。



シガーケーブルの接続

本製品に電源を供給するため、**車のシガーソケット**と本製品左側面の『**電源／ USB 端子** 』に付属の**シガーケーブルを接続します**。



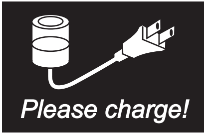
●運転に支障をきたす場所（シフトレバー付近など）や、運転視野を妨げる場所（フロントガラスなど）への設置はおやめください。事故の原因となるおそれがあります。

●シガーソケットコードのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となるおそれがあります。

●シガーソケットの内部に異物（タバコの灰など）が入ると、接続不良による発熱･発火の原因となるおそれがあります。

●接続部品は必ず本製品の純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障･不具合につきましては保証の対象外となります。

電源に接続せずに本製品を使用し、電池残量が少なくなると下図のマークが表示されます。本製品に電源の供給を行ってください。



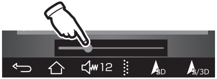
4. ホームメニュー

4-1 ホームメニュー

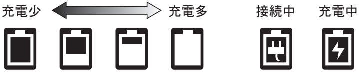
本製品が起動されると下図のホームメニュー画面が表示されます。

①日時	日時情報を表示します。
②機能一覧	本製品の機能を一覧画面で表示します。(17ページ)
③3Dナビ	3Dナビを起動します。(46ページ)
④2D/3Dナビ	2D/3Dナビを起動します。(47ページ)

⑤2Dナビ	2Dナビを起動します。(45ページ)
⑥ワンセグ	ワンセグを起動します。(18ページ)
⑦音楽再生	音楽を再生します。(23ページ)
⑧ビデオ再生	ビデオ(動画)を再生します。(24ページ)
⑨戻る	1つ前の画面に戻ります。
⑩ホームメニュー	ホームメニューに戻ります。
⑪音量	音量を調節できます。 アイコンをタッチし、「●」を左右に動かして調節します。



⑫FMトランスミッター	FMトランスミッターの設定を行います。(28ページ)
⑬時間	日時を設定できます。
⑭電池残量	本製品の電池残量を表示します。



4-2 ホームメニュー（機能一覧画面）

ホームメニュー画面（16ページ参照）の ボタンをタッチすると機能一覧画面を表示することができます。再度 ボタンをタッチするとホームメニュー画面に戻ります。

GPS 3D（ナビ）	3Dナビを起動します。（46ページ）
GPS 2D/3D（ナビ）	2D/3Dナビを起動します。（47ページ）
GPS 2D（ナビ）	2Dナビを起動します。（45ページ）
GPSテスト	GPSのテストを行います。
言語設定	メニュー画面言語の設定を行います。（26ページ）

音楽	音楽を再生します。（23ページ）
ビデオ	ビデオ（動画）を再生します。（24ページ）
写真の表示	写真データを表示します。（25ページ）
時間設定	日時を設定できます。
電池	電池残量を表示します。また、オートスリープに関する設定を行います。（26ページ）
USB	USB通信についての設定を行います。（27ページ）
バックライト	バックライトの明るさと自動バックライトオフの時間を設定します。（27ページ）
画面補正	タッチパネル画面を調整します。（28ページ）
FMトランスミッター	FMトランスミッターを設定します。（28ページ）
サウンド設定	サウンドを設定できます。（29ページ）
システム情報	システム情報を表示します。（29ページ）
ワンセグ	ワンセグを起動します。（18ページ）
起動設定	起動に関する設定を行います。（30ページ）
説明書	取扱説明書を表示します。

5. TV(ワンセグ放送の視聴)

❶本製品上部右にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

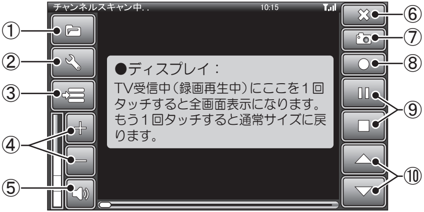
ワンセグは主に携帯端末を受信対象とする地上デジタルテレビ放送サービスです。画像が粗く、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。

- 放送エリア以外では視聴できません(社団法人デジタル放送推進協会のWEBサイト等をご参照ください)。
- 地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。

5-1 TV モードの起動

機能一覧画面で『 **ワンセグ**』アイコンをタッチすると免責事項の確認画面が表示されます。
内容をお読みになり、『**確認**』ボタンをタッチします。

チャンネルの受信方法は、次ページの「チャンネル 設定」をご参照ください。



①録画データ	録画したデータ(チャンネル名_録画日時.trp)を表示します。(21ページをご参照ください)
②設定メニュー	TVモードの各種設定を行います。(19ページ以降をご参照ください)
③EPGメニュー	番組表の閲覧等を行います。(21ページをご参照ください)
④音量調節	ボリュームを調節します。「+」で大きく、「ー」で小さくなります。
⑤音声ミュート	音声のオン/オフを切り替えます。
⑥閉じる	TVモードを終了します。
⑦写真保存	TV画面を写真データで保存します。保存した写真データはパソコンなどで見ることができます。**【※マイクロSDカードを別途ご用意ください】**
⑧録画開始	TVを録画します。録画停止するときは⑨の「□ボタン」をタッチします。**【※マイクロSDカードを別途ご用意ください】**
⑨再生制御	録画データの再生/停止操作を行います。
⑩チャンネル	受信チャンネルの切り替えを行います。

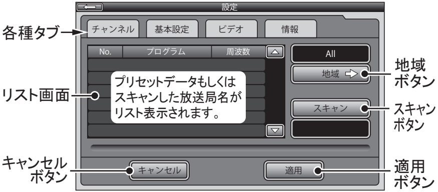
5-2 設定メニュー

TVモードの設定を行います。チャンネル受信の設定を行う「**チャンネル設定**」と、表示言語や音声・字幕等の設定を行う「**基本設定**」、ならびに画面表示比率の設定を行う「**ビデオ**」があります。

チャンネル設定

ワンセグ放送のチャンネルを受信するには以下のいずれかの設定操作が必要となります。
①地域設定　ご使用の地域のチャンネルデータを設定します。
②チャンネルスキャン　ご使用の地域の電波をスキャンします。

- ●TVモード起動時の自動チャンネルスキャンは、地域設定もしくは当設定項目であるチャンネルスキャンを行い、ご使用のエリアを認識することで機能します。
- ●放送エリア外や電波の弱い場所、地下街･ビルなどの建物内ではチャンネルスキャンが正常に完了できない（放送が受信できない）場合があります。
- ●チャンネルスキャンは完了までに時間がかかる場合があります。



（1）ＴＶ受信画面にて、『②**設定メニューボタン**』をタッチします。設定メニュー画面が表示されます。

（2）『**チャンネルタブ**』チャンネル をタッチします。

◆『地域ボタン』エリアプリセットデータ
受信エリアのプリセットデータを使用することにより地域設定を行います。「**地域**」**ボタン**をタッチし、受信する地域を選択します。（例：東京の場合は「地域」→「関東」→「東京」の順にタッチします。）設定画面に戻り、「**適用**」ボタンをタッチすると、選択したエリアデータで番組を受信します。
※プリセットデータはその地域の主要な送信所からの周波数チャンネルが設定されています。お住まいの場所によっては別の送信所から送信されている場合があります。その場合は「ALL」を選択してチャンネルスキャンを行ってください。

◆『スキャンボタン』手動チャンネルスキャン
「**スキャン**」**ボタン**をタッチします。スキャンが完了したら「**適用**」ボタンをタッチします。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。
（「キャンセルボタン」→ スキャンした内容等を適用せずに終了します。）

基本設定

言語の設定、音声チャンネルの設定、字幕の設定を行うことができます。

(1)TV受信画面にて『②**設定メニューボタン**』を タッチします。設定メニュー画面が表示されます。

(2)『**基本設定タブ**』 基本設定 をタッチします。

◆言語
メニューやボタンなどの表示言語の設定を行います。
「English」「日本語」から設定することができます。

◆音声チャンネル構成
主音声・副音声の選択、ならびにその両方を合わせた二重音声から設定することができます。

◆音声スイッチ（操作の必要はありません。）

◆字幕
字幕表示のオン(日本語)／オフ(無効)設定を行います。
※字幕放送に対応した番組のみ字幕は表示されます。

(3) 設定が完了したら『**適用**』ボタンをタッチします。『**リセット**』ボタンをタッチすると設定がリセットされ、初期設定に戻ります。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

ビデオ設定

左右に操作パネルがある画面（18ページ参照）での表示比率の設定を行います。

(1)TV受信画面にて『②**設定メニューボタン**』を タッチします。設定メニュー画面が表示されます。

(2)『**ビデオタブ**』 ビデオ をタッチします。

◆画面サイズ調整
表示比率を自動調整します。

◆レターボックス
上下に黒帯を表示して、16:9などの画面比率を固定したまま表示します。

◆切り抜き
左右にパネルがある部分を切り抜いて表示します。

(3)設定が完了したら『**適用**』ボタンをタッチします。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

情報

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

5-3 EPG メニュー

番組表や番組の詳細情報を閲覧することができます。

(1)TV受信画面にて、『③EPGメニューボタン』 をタッチします。EPGメニュー画面が表示されます。

◆番組表
EPGメニュー画面の左下の欄に表示されます。現在受信中のチャンネル番組表が表示されます(EPGメニュー画面右側の受信放送局一覧からチャンネルごとに番組表を切り替えることができます)。

◆番組情報
番組表の番組名右端にある「**情報アイコン**」をタッチすると番組情報が表示されます。EPGメニュー画面右下の「**戻る**」ボタンをタッチすると番組表画面に戻ります。

◆お気に入り登録
EPGメニュー画面の右側に受信放送局の一覧が表示されます。この放送局名の右端にある「☆」をタッチすると、その放送局をお気に入り登録することができます(「ハートタブ」内に格納されます)。光っている「☆」をタッチするとお気に入り登録が解除されます。
※プリセットデータによる受信ではお気に入り登録ができません。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。
(テレビが表示されている場所をタッチしても閉じる事ができます)

5-4 画面写真の保存／番組録画

受信中の番組を録画したり、写真データにして保存することができます。

写真／録画データのマイクロ SD カード内保存先
(以下のフォルダが作成されます)

●録画データ … Recorder(フォルダ)内
●写真データ … Recorder(フォルダ) → Snapshot(フォルダ)内

画面写真の保存

●写真保存機能を使用するには、本製品に挿入されているものとは別にマイクロSDカードをご用意ください。本製品のマイクロSDカードには地図データが収録されているため、保存に必要な容量が確保できません。

●保存した写真データはパソコンなどで見ることができます。

●本製品の写真の再生機能やワンセグ機能からは保存した写真データを見ることができません。

番組の受信中に、TV受信画面にて『⑦**写真保存ボタン**』 をタッチします。

タッチした時点での画面が写真データ(BMP 形式)として保存されます。

番組録画

●録画機能を使用するには、本製品に挿入されているものとは別にマイクロSDカードをご用意ください。本製品のマイクロSDカードには地図データが収録されているため、保存に必要な容量が確保できません。

●2GBの空のマイクロSDカードで、約10時間分の録画が可能です。

番組の受信中に、TV受信画面にて『⑧**録画開始ボタン**』〔○〕をタッチします。画面左上に「録画中 ...」と表示され、録画が開始されます。

録画を停止する時は『⑨**停止ボタン**』〔□〕をタッチします。

◆録画データの再生

(1)TV受信画面にて『①**録画データボタン**』〔フォルダ〕をタッチします。

(2)録画データが表示されます。
（データ名の表示例 ： ○○テレビ_201X_01_01_10_15_2）

(3)データ名をタッチして選択し、画面右下の『**OKボタン**』をタッチします。TV受信画面にて、録画データの再生が開始されます。

〔II〕→ 再生を一時停止します。

〔□〕→ 再生を停止し、通常のTV受信機能に戻ります。

●充電が不足するなど、録画中に電源がオフになると適切に録画データが保存されない場合があります。

●マイクロSDカードの空き容量が不足している時は、適切に録画データが保存されない場合があります。

6. 音楽（音楽の再生）

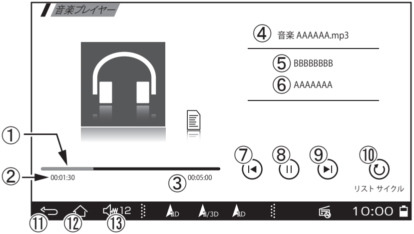
機能一覧画面で『 **音楽**』アイコンをタッチします。

●再生できる音楽データ形式はMP3／WMAとなります。
●あらかじめ音楽データをマイクロSDカード（別売）に記録してお使いください。
●DRM（デジタル著作権管理）のWMAデータは再生できません。

音楽データの再生

（1）「**音楽」アイコンをタッチ**すると「フォルダ選択画面」が表示されます。表示されたSDカードフォルダ（SD MMC）をタッチすると、マイクロSDカード内のフォルダや音楽データが表示されます。

（2）フォルダや再生したい音楽データをタッチします。操作画面が表示され、音楽再生が始まります。



①タイムバー	バーにタッチして再生箇所を進めたり戻したりすることができます。
②再生時間	再生時間を表示しています。
③収録時間	収録時間を表示しています。
④ファイル名	ファイル名を表示しています。
⑤アルバム名	アルバム名を表示しています。
⑥アーティスト名	アーティスト名を表示しています。
⑦前曲スキップ	前の曲にスキップします。
⑧再生／一時停止	再生／一時停止操作をします。
⑨次曲スキップ	次の曲にスキップします。
⑩再生方法	再生方法を設定します。タッチするごとに切り替わります。 リピートなし → シングルリピート → フォルダリピート → ランダム の順に切り替わります。
⑪戻る	1つ前の画面に戻ります。
⑫ホーム	再生中にタッチすると再生状態のままメインメニュー画面に戻ります。 もう一度「音楽」アイコンをタッチすると操作画面に戻ります。
⑬音量調節	タッチして音量を調節できます。

7. ビデオ(動画の再生)

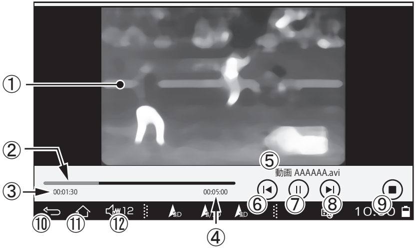
機能一覧画面で『 **ビデオ**』アイコンをタッチします。

- ●再生できる動画データ形式はWMV／AVI(Xvidコーデック)となります。
- ●あらかじめ動画データをマイクロSDカードに記録してお使いください。

動画データの再生

(1)「**ビデオ**」**アイコンをタッチ**すると「フォルダ選択画面」が表示されます。表示されたSDカードフォルダ(SD MMC)をタッチすると、マイクロSDカード内のフォルダや動画データが表示されます。

(2)フォルダや再生したい動画データをタッチします。操作画面が表示され、動画の再生が始まります。



フルハイビジョン・ハイビジョン・TVモード等で撮影されたデータは、サイズ・容量が大きいため、再生することができません。低解像度・低画質のモードにて撮影するか、パソコン等で変換してご使用ください。

- **●解像度：480×272／フレームレート：10fps(AVI:xvid コーデック形式)にて再生を確認しております。**
- **●対応データ形式であっても、全ての動画データの再生を保証するものではありません。**

①**全画面表示**	タッチすると全画面表示になります。全画面表示をタッチすると操作部が表示されます。再生すると操作部は自動的に非表示になります。
②**タイムバー**	バーにタッチして再生箇所を進めたり戻したりすることができます。
③**再生時間**	再生時間を表示しています。
④**収録時間**	収録時間を表示しています。
⑤**ファイル名**	ファイル名を表示しています。
⑥**前スキップ**	前のファイルにスキップします。
⑦**再生／一時停止**	再生／一時停止操作をします。
⑧**次スキップ**	次のファイルにスキップします。
⑨**停止**	再生を停止します。
⑩**戻る**	1 つ前の画面に戻ります。
⑪**ホーム**	ホームメニュー画面に戻ります。
⑫**音量調節**	タッチして音量を調節できます。

8. 写真(写真の表示)

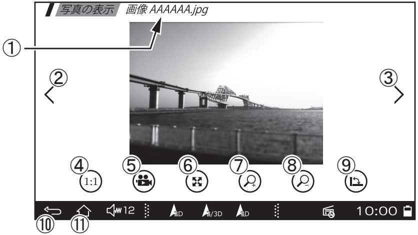
機能一覧画面で『 **写真の表示**』アイコンをタッチします。

●再生できる写真データ形式はJPG/BMPとなります。
●あらかじめ写真データをマイクロSDカードに記録してお使いください。
●ワンセグ使用時に保存した画面写真データは本製品からは再生することができません。

写真データの表示

(1)「**写真の表示」アイコンをタッチ**すると「フォルダ選択画面」が表示されます。表示されたSDカードフォルダ(SDMMC)をタッチすると、マイクロSDカード内のフォルダや写真データが表示されます。

(2)再生したい写真データをタッチします。操作画面が表示され、写真を見ることができます。



①**ファイル名**	ファイル名を表示します。
②**前スキップ**	前データにスキップします。(同一フォルダ内)
③**次スキップ**	次データにスキップします。(同一フォルダ内)
④**1:1**	拡大縮小後、写真を通常の縮尺に戻します。
⑤**スライド**	約1秒間隔で写真をスライド表示します。このとき、画面に1回タッチすると元の操作画面に戻ります。
⑥**全画面**	写真を全画面表示します。このとき、画面に1回タッチすると元の操作画面に戻ります。
⑦**拡大**	写真を拡大します。
⑧**縮小**	写真を縮小します。
⑨**回転**	タッチするごとに写真を回転します。
⑩**戻る**	1つ前の画面に戻ります。
⑪**ホーム**	ホームメニュー画面に戻ります。

❶サイズが大きい場合、表示に時間がかかることがございます。

9. その他の機能

機能一覧画面からそれぞれのアイコンをタップするとアプリケーションが起動します。

9-1 言語設定

本製品におけるメニュー画面表示言語を設定します。

機能一覧画面から、『 言語設定』をタッチします。

●言語の設定
「日本語」と「English」のどちらかをタッチして設定します。

をタッチすると言語設定を終了します。

9-2 電池

電池残量を表示します。
また、オートスリープに関する設定を行います。

機能一覧画面から、『 **電池**』をタッチします。

●電池残量
現在の電池残量を表示します。

●オートスリープ
無操作放置時に自動的にスリープ状態になる設定をします。「＜」、「＞」をタッチして、オートスリープの時間を設定します。「なし」に設定した場合はオートスリープ機能は作動しません。
スリープ作動後、電源ボタンを短押しするとスリープ状態から復帰します。

【設定内容】
なし／1分後／2分後／5分後／10分後／30分後

をタッチすると電池残量設定を終了します。

9-3 USB

USB通信に関する設定です。本製品をパソコンなどとUSB接続した際に実行する動作を設定します。

機能一覧画面から、『 USB』をタッチします。

●**USBメモリ**
本製品をパソコンと接続した際に、本製品がUSBメモリとして認識されます。

●ACTIVESYNC
本製品では使用しません。

をタッチするとUSBの設定を終了します。

9-4 バックライト

液晶パネルバックライトの明るさとバックライト自動消灯の時間を設定します。

機能一覧画面から、『 **バックライト**』をタッチします。

●**明るさ**
□をタッチして液晶パネルのバックライトの明るさを設定できます。

●自動消灯
無操作放置時に自動的にバックライトをオフにする設定をします。「<」、「>」をタッチして、バックライト自動消灯の時間を設定します。「オフ」に設定した場合は自動消灯機能は作動しません。
（※作動後、液晶パネルをタッチするとバックライトオフ状態から復帰します。）

【設定内容】
オフ／1分／2分／3分／4分／5分

をタッチするとバックライトの設定を終了します。

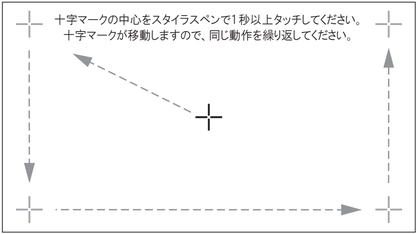
9-5 画面補正

タッチパネルの画面を調整します。

画面上のボタンが作動しないなど、タッチパネルディスプレイが適切に作動しない場合に行います。

（1）機能一覧画面から、『 **画面補正**』をタッチします。

（2）**十字カーソルの中心を付属のスタイラスペンなどで正確にタッチします**。タッチすると下図の矢印（破線）のように十字カーソルが移動しますので、続けてタッチしていきます。



9-6 FM トランスミッター

FM周波数を利用し、本製品の音声をカーオーディオ等のFMラジオで聴くことができます。

機能一覧画面から、『 **FM トランスミッター**』をタッチします。

●周波数設定

「＜」「＞」あるいは「周波数バー」に直接タッチし、送信周波数を任意に設定します。（ご利用地域でのFMラジオ放送局の周波数に重ならないようご注意ください）

お車などのFMラジオ周波数をここで設定したFM周波数に合わせて使用します。

●オン／オフ

「 ▶ 」をタップすると「 ‖ 」になり、オンになります。
「 ‖ 」をタップすると「 ▶ 」になり、オフになります。
オンの場合、本製品のスピーカーから音声が出力されなくなります。

をタッチするとFMトランスミッターを終了します。

❗FMトランスミッターを使用する際には本製品に電源を接続してください。

9-7 サウンド設定

本製品のサウンドを設定します。

機能一覧画面から、『 **サウンド設定**』をタッチします。

●**ボリューム**
□をタッチして音量の大きさを設定できます。

●**画面タッチ音**
画面をタッチしたときのサウンドのオン/オフを行います。

をタッチするとサウンドの設定を終了します。

9-8 システム情報

システム情報を表示します。

機能一覧画面から、『 **システム情報**』をタッチします。

●**システム情報**
本製品のシステム情報を表示します。
※通常の操作では使用しません。

●**GPS情報の記録オン/オフ**
GPS情報をSDカードのGoogleDataフォルダにTXTファイルで記録することができます。NMEAデータとしてお使いのPCのGoogleソフトウェア等で走行データを確認することができます。

●**工場初期化**
本製品の設定を工場出荷状態に初期化します。

をタッチすると言語設定を終了します。

9-9 起動設定

ナビ自動起動に関する設定を行います。

機能一覧画面から、『 **起動設定**』をタッチします。

●ナビ自動起動ON
本製品の電源をONにしたときに、自動的にナビゲーションが起動します。
※起動するナビゲーションは、2D/3Dナビです。
その他のナビは選択できません。

●ナビ自動起動OFF
通常の方法でナビゲーションの起動を行います。

をタッチすると起動設定を終了します。

9-10 説明書

機能一覧画面から、『 **説明書**』をタッチすると、本製品の説明書をご確認いただけます。

10. トラブルシューティング

GPS 信号を受信しない(地図が現在地にならない)

ご自宅の部屋など、屋内ではGPS信号を受信することができません。**窓際もしくは屋外環境にてGPS信号の受信を行ってください。**

❶受信には数分～30分以上の時間がかかる場合があります。また、初めてのご使用時や長期間ご使用がなかった場合、受信までの時間が長くかかることがあります。
❶人工衛星からのGPS信号の強度・感度については保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

ワンセグ放送が見れない

ワンセグは放送局からの電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合があります。
本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

❶携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。

電源が入らない(切れない)/動かないなど

付属のACアダプターを接続する等、通電状態にてお試しください。 または、**本製品背面にある「リセットボタン」**を付属のスタイラスペン(ホールド用台座背面に収納)等で押して再起動してください。その後、**正常に作動する場合は故障ではありません**。
タッチしてもボタンが作動しないなど、**タッチパネルが適切に動作しない場合**は『**9-5 画面補正**』(p.28)を行ってください。

本製品から音が出ない

『**9-6 FMトランスミッター**』(p.28)をご確認ください。「オン」に設定されていますと本製品から音声は出ません。「オフ」に設定しなおしてください。

『**9-8 サウンド設定**』(p.29)の設定をご確認ください。音量が小さく設定されていますと音声が聴きとりづらい場合があります。

■製品仕様

製品型番	RM-XR732TD
内蔵メモリ	512MB (RAM) ／ 4GB (ROM)
外部メモリ	microSD・microSDHC (32GBまで)
インターフェース	電源/USB端子／マイクロSDカードスロット／3.5mmイヤホンジャック
マップデータ	ゼンリン 全国版マップ
ディスプレイ	7インチデジタルTFT液晶／解像度800px × 480px
タッチセンサー	○
音声案内	○
その他の機能	ワンセグ／音楽再生／動画再生／写真表示／FMトランスミッター
電源	シガー(DC)ケーブル／内蔵充電池／ACアダプター
使用時間	最大約2.5時間 (ナビゲーションを内蔵充電池にて使用した場合)
充電時間	約4時間 (ACアダプター充電)
サイズ／重量	(W)179mm×(H)113mm×(D)12mm ／ 282g
付属品	吸着式スタンド/スタンドカップ/ホールド用台座/microSDカード(マップデータ収録)/シガー(DC)ケーブル/スタイラスペン(ホールド用台座収納)/ACアダプター/USBケーブル/クイックガイド（保証書付）

※製品の仕様やデザイン等は品質向上のため予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※充電時間、ナビゲーションの使用時間はあくまで目安となります。環境や画面の明るさ設定･音量設定などによって変動します。

※イヤホンは別売りです。

取扱説明書 【ナビゲーション機能操作編】

取扱説明書

・お買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
・ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分内容をご理解した上で、取付や操作を行ってください。

・特に、安全上のご注意事項は必ずお読みください。
・また、お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、
道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。
ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制にしたがって走行してください。

目次

1. はじめに
- 主な特徴 …… 38
- リアルビュー表示について …… 39
- ご利用前に …… 41
- GPS測位について …… 42
- 安全上のご注意 …… 43

2. 基本的な使いかた
- ナビゲーション(2Dナビ)を起動する …… 45
- ナビゲーション(3Dナビ)を起動する …… 46
- ナビゲーション(2D/3Dナビ)を起動する …… 47
- 現在地画面 …… 48
- メニュー画面 …… 50
- 案内画面:一般道路 …… 51
- 道路切換機能 …… 55
- 案内画面:高速道路 …… 56

3. 観光ガイド
- 観光ガイドについて …… 59

4. 地点検索
- 地点検索～登録の流れ …… 66
- 地点検索を呼び出す …… 67
- 住所検索 …… 68
- 目的地点の道路設定 …… 71
- 検索地点の表示画面 …… 72
- 検索履歴から検索 …… 73
- 名称入力検索 …… 74

4. 地点検索
- 電話番号検索 …… 76
- ジャンル検索 …… 77
- 駅名検索 …… 80
- 周辺施設検索 …… 82
- 地図から検索 …… 84
- 緯度・経度検索 …… 85

5. ルート編集と走行
- ルート編集～ルート走行の流れ …… 87
- ルート編集画面を呼び出す …… 88
- 目的地を設定する …… 89
- ルート探索条件を選ぶ …… 93
- ルート探索時の注意点 …… 95
- 経由地を設定する …… 96
- 経由地設定時の注意点 …… 99
- ルート全景・ルート案内開始 …… 100
- ルート編集画面 …… 101
- ルート全景画面 …… 102
- 拡大図の表示・非表示 …… 103
- リルート機能 …… 104
- 複数ルートを探索する …… 105
- オービス案内 …… 107
- 登録ルートからルート設定 …… 108
- デモ走行を見る …… 109
- ルート情報 …… 110
- 現在地周辺検索 …… 111

目次

6. 登録管理
登録管理画面を呼び出す ……114
地点を登録する ……115
自宅を登録する ……117
自宅を削除する ……121
登録地点確認・編集・削除 ……122
登録地点確認 ……123
登録地点名の編集 ……124
登録地点削除 ……125
登録ルート確認 ……126
登録ルート削除 ……127
初期化 ……128

7. 案内設定・情報
案内設定を変更するには ……130
地図色 ……131
地図方向 ……132
自車アイコンサイズ ……133
3Dアイコン表示 ……134
走行軌跡表示 ……135
測地系設定 ……136
フェリー利用 ……137
出発地道路設定（リルート時） ……137
スマートIC利用 ……138
ルート案内 ……139
オービス案内 ……140
オービス検索 ……140

7. 案内設定・情報
取締ポイント案内 …… 141
取締ポイント検索 …… 141
ルート上の交差点名 …… 142
2画面時縮尺 …… 142
目的地方向線 …… 143
トンネル・アシスト …… 144
GPS情報を見る …… 145
システム情報を見る …… 146

8. ナビゲーションの3D設定
3D設定を変更する …… 148
リアルビュー視点 …… 149
ルート表示タイプ …… 150
ルート色 …… 151
3Dエリア枠線 …… 152
車速HUD …… 153
ガイドイメージ …… 154

9. 利用時の参考内容
地図表示（スケール表示） …… 156
データの概要 …… 157
地図上のアイコン凡例 …… 158
地図上の3Dアイコン …… 159
地図データベースについて …… 160
地図データの取り扱い …… 161

1.はじめに

・主な特徴 …… 38
・リアルビュー表示について …… 39
・ご利用前に …… 41
・GPS測位について …… 42
・安全上のご注意 …… 43

主な特徴

(1)地点検索

・検索履歴:一度検索した地点は200件まで自動的に保存され、ルートを設定することができます。
・名称検索:名称を直接入力して検索できます。(約587万件)
・電話番号検索:全国の法人と公的機関番号(ハローページ)約800万件により検索できます。
・住所検索:都道府県→市区町村→丁目→番地(〜枝番)・戸番(〜号)などから検索できます。(約3,645万件)
・ジャンル別検索:公共・観光等の施設ジャンルから検索できます。(約217万件)
・駅名検索:鉄道の駅名から検索できます。
・周辺施設検索:現在地の周辺施設(GS、銀行、コンビニなど)を検索できます。(周辺最大20件)
・緯度経度検索:緯度、経度を直接入力して検索できます。
・登録地点検索:登録地点は最大500件まで登録して利用することができます。
・POI結果付加情報表示:検索結果画面で電話番号と住所を表示します。
・データ編集作業により一部の検索データは重複する場合があります。
・全国約58,800件の〔るるぶDATA〕を収録しています。全国の観光スポットを分かりやすく検索できます。(2014年1月末データ)
※〔るるぶDATA〕は株式会社JTBパブリッシングが保有するデジタル観光データです。

(2)各種ルート探索

・おすすめ、有料優先、一般優先、距離優先の4パターンのルート探索が選択可能です。
・全国の細街路までルート案内ができます。
・経由地を設定することができます。(5ヶ所)
・複数ルートを探索して比較することができます。

(3)ルート走行

・車の進行方向に合わせた地図表示(へディングアップ)と常時北を上とする表示(ノースアップ)と簡易3Dビューの選択ができます。
・ルート上の交差点名を表示することができます。

(4)便利なその他の機能

・オートリルート機能:ルートを外れた場合、自動的にルートを再探索します。
・トンネル・アシスト機能:経路案内中にトンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を利用して経路案内を続けます。

(5)高精彩3D地図表示(リアルビュー)

・実際の世界に近い高精彩3D地図をダイナミックに表示するので、走行中周りの情報をより分かりやすく把握できます。
(収録エリアは政令指定都市です。)
・運転状況によってドライバービューとバードアイビューを切り換えることができます。

リアルビュー表示について（1）

●下記の条件を満たすと画面中の「リアルビュー」ボタンがアクティブになり、リアルビュー(3D)表示に切り換えることができます。

・GPS情報受信によりマップマッチングで現在位置の道路を正しく認識した時
・一般道以上の幅広い道路を走行する時
・3Dデータエリア内を走行する時

※上記条件を満たす場合でも、システム制限により、リアルビュー（3D）が表示されないことがあります。

リアルビュー(3D)表示都市一覧
・東京23区（全域）及び全国政令指定都市の中心部
・札幌、仙台、埼玉、千葉、東京、横浜、川崎、相模原、新潟、静岡、浜松、名古屋、京都、大阪、堺、神戸、岡山、広島、北九州、福岡、熊本

●リアルビュー(3D)は以下の制限があります。
・ビル密集地などでは遠距離のビルなどが表示されないことがあります。
・GPS誤差により実際の車両の位置と異なる場合があります。
・GPS受信状態が悪い場合は頻繁にリアルビュー(3D)準備画面を表示する場合があります。
・目的地および経由地付近ではルート案内のため自動で2D地図に切り換わります。切り換えるタイミングは、条件により異なります。
・2Dデータエリアと3Dデータエリアの境界部ではリアルビュー(3D)が表示されない場合があります。
・リルートの時は改めてルート計算とマップマッチングを行うため、2D地図に切り換わります。
リルート後、一定距離を走行し、条件を満たす場合は、リアルビュー(3D)が表示されます。
・バードアイビューは一般走行中は車両位置が表示されません。
・トンネルへ進入する場合は自動でドライバービューに変わります。
・トンネル表示は高速道路、都市高速道路のみです。それ以外の一般道路のトンネルではリアルビュー(3D)表示を行いません。
・その他システム制限により、リアルビュー(3D)表示に適さない場所では表示されないことがあります。

リアルビュー表示について(2)

● 本製品で採用した3Dデータの整備鮮度

・3Dデータは、2012年9月までに取得できた情報にて画像整備をしております。

・整備内訳は以下の通りとなります。

①基となる二次元地図

2012年4月締め地図データを3D画像化して、データ整備を実施しております。

二次元地図で差分が発生している個所を3D画像へ反映します。

②航空写真

2001年～2005年撮影 / ライトエリアの路面情報などを整備しております。

③調査時期

2012年2月～2012年9月 / 上記期間に車両計測で実走調査した画像を利用し、3D整備しております。

④数値地図50mメッシュ

日本Ⅰ平成13年5月1日発行(2刷)

日本Ⅱ平成13年5月1日発行(1刷)

日本Ⅲ平成12年6月1日発行(2刷)

※ 地形のアンジュレーションを表現するために利用しております。

● 以下を注意してご利用してください。

・リアルビュー(3D)表示の道路情報および風景などは、実際と異なる場合があります。

・整備時期の違いにより、2D地図で表示されている主な道路、建物などが、リアルビュー(3D)では表示されないことがあります。

ご利用前に

1.本ナビゲーションはGPSを利用したナビゲーションです。
GPS測位ができない場所ではルート案内のご利用はできません。
2.目的地までの距離、所要時間、到着予定時間は目安としてご利用ください。
3.交差点・右左折の地点までの距離はGPS誤差により誤差が生じる場合があります。
4.地図は定期的に更新しておりますが、新しい道路に対応していない場合もあります。
5.隣接して平行な道路がある場合に、GPS誤差により隣の道路を誘導する場合があります。
6.レーン（車線）情報は実際の道路標識とは異なる場合があります。
7.同じ車両に本機を含め複数のカーナビゲーション機器を設置しないでください。
本機および他のカーナビゲーション機器の誤作動の原因になります。
8.経由地は5箇所まで設定できますが、設定する時はなるべく広い道路上に設定してください。
9.細街路は案内いたしますが、実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。
10.ルート案内には、曜日、時間、大型車の通行などの規制は考慮されません。
11.走行軌跡は電源を切ると消え、記録されません。
12.離島などで道路にて通行できない場合は、ルート案内ができません。一部のルートについてはフェリーを利用するルートを案内しますが、フェリーによるルート案内ができない場合もございますので十分ご注意ください。
13.緊急を要する施設（病院、警察、消防など）の検索や案内は、本製品だけに頼らず該当施設へご確認ください。
14.本製品では地図表示用データとルート探索用データをそれぞれ持っていますので画面上に表示される道路と実際にルート探索に利用する道路は一致していない場合があります。ルート探索データのない道路上に出発地・経由地・目的地を設定した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データがある地点をルート探索の実際の設定地点になります。
15.本製品はスマートIC情報が収録されていますのでスマートICを利用するルートを案内する場合があります。
スマートICはETC専用ICです。ETC車載器を搭載していない車両はご通行できません。必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。
また、利用できる時間帯や車種などに制約がございますので、ご理解の上ご利用ください。
設定から〔スマートIC利用〕を〔しない〕に設定した場合でも走行中の道路状況によりスマートICを通るルート案内する場合があります。

GPS測位について

次の条件によってはGPS測位ができなかったり、誤差が生じることがあります。

- 強力な電波発生源が近くにある場合（携帯電話の中継局、携帯電話抑制装置のある建物など）
- 森林の中、周囲が高い建物、高速道路下、ガード下、トンネル、建物内駐車場など上空をさえぎるものがある場合
- 雪、雨、曇天などの悪天候による場合
- 衛星配置条件により受信可能な衛星数が少ない時間帯
- GPS衛星からの電波が建物などで反射して誤差が生じる場合

本製品はGPS情報だけを取得してルート案内を行いますので誤差が大きい場合は正常なルート案内ができない時がありますので製品での案内を参考にしながら実際の交通規制を優先して走行してください。

お買上げ後初めてご使用になる時、または長期間本機を使用しなかった場合、電源を入れた後、GPS測位が可能となるまでに長時間かかる場合、またGPS測位可能となってからも、しばらく誤差が大きい場合があります。

安全上のご注意

必ずお読みください

マークの意味

⚠ 警告	**人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項**
⚠ 注意	**人が軽傷を負ったり、物的損害を避けるために守っていただきたい事項**

⊘ 禁止（絶対にしてはいけない事項）

❶ 強制（必ず守るべき事項）

⚠ 警告

⊘ **運転者は走行中には本機の操作、注視をしない。**
前方不注意で事故の原因となります。また、道路交通法違反になります。

❶ **安全な場所に停車して、本機の操作や画面を見る。**
駐停車禁止場所など危険な場所に停車すると、事故の原因となります。

❶ **交通規制に従って走行する。**
実際の交通規制や道路状況に従い安全運転してください。無理にナビゲーションに従って走行すると、事故の原因になる場合もあります。道を間違っても後で安全な場所に停車してからリルートできます。

⊘ **歩きながら本機の操作、注視をしない。**
交通事故やケガの原因となります。

2.基本的な使いかた

・ナビゲーション(2Dナビ)を起動する ………………… 45
・ナビゲーション(3Dナビ)を起動する ………………… 46
・ナビゲーション(2D/3Dナビ)を起動する ……………… 47
・現在地画面 ………………………………………… 48
・メニュー画面 ……………………………………… 50
・案内画面:一般道路 ……………………………… 51
・道路切換機能 …………………………………… 55
・案内画面:高速道路 ……………………………… 56

ナビゲーション（2Dナビ）を起動する

・起動すると警告画面が表示されます。

・ご使用前には必ず警告内容をお読みください。
・〔確認〕ボタンをタッチすると現在地画面を表示します。

（起動中…）

（2Dナビを起動する場合）

GPS電波を受信し、現在地が表示されます。
（出荷時は東京駅に設定されています。）

※通常のご使用時
・GPS電波の受信までには通常数秒～数分かかります。
・GPS電波が入りにくい場所では、さらに時間がかかることがあります。
・GPS電波を受信しにくい場合は、電波をさえぎるものがない見晴らしのよい場所に移動すると、受信しやすくなります。
（時間帯・天候によっても受信感度は異なります。）

※お買い上げ時、または長期間使用しなかった時
GPS電波の受信までに、数分～十数分程度かかる場合もあります。
それでもGPS電波を受信できない場合は電源を切ってから電源を入れなおしてください。

ナビゲーション(3Dナビ)を起動する

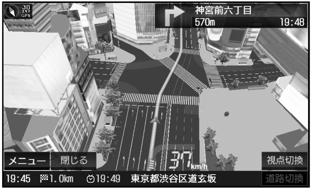
「フルモード」:「3Dナビ」を起動する。

3Dナビをフルモードで起動します。
〔視点切換〕ボタンをタッチしてリアルビューの視点を変更することができます。
「ドライバービュー」/「バードアイビュー」

2D画面から「リアルビュー」ボタンをタッチするとリアルビュー(3D)の画面が表示されます。
リアルビュー(立体3D)表示は3Dデータがあるエリアを走行する場合に限って表示します。
3Dエリア以外の地域を走行する時は「リアルビュー」ボタンを表示しません。
また、3Dエリア中でも3Dを表示できない状態ではタッチ操作はできません。
リアルビュー画面から〔閉じる〕ボタンをタッチすると、リアルビュー表示を中止します。

ドライバービュー

視点切換



バードアイビュー

ナビゲーション(2D/3Dナビ)を起動する

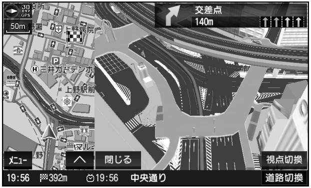
「デュアルモード」:「2D/3D」を起動する。

2D/3Dナビをデュアルモードで起動します。
〔視点切換〕ボタンをタッチしてリアルビューの視点を変更することができます。
「ドライバービュー」/「バードアイビュー」

2D画面から「リアルビュー」ボタンをタッチするとリアルビュー(3D)の画面が表示されます。
リアルビュー(立体3D)表示は3Dデータがあるエリアを走行する場合に限って表示します。
3Dエリア以外の地域を走行する時は「リアルビュー」ボタンを表示しません。
また、3Dエリア中でも3Dを表示できない状態ではタッチ操作はできません。
リアルビュー画面から〔閉じる〕ボタンをタッチすると、リアルビュー表示を中止します。

ドライバービュー

視点切換



バードアイビュー

現在地画面(1)

GPS電波を受信していない時、
丸の状態で動きません。

GPS電波を受信している時,
車の向きが進行方向を表示します。

1. **方位/地図方向アイコン**

■地図の方位と地図方向設定を表示します。
アイコンをタッチするたびに画面が切り替わります。

走行方向
本機の走行方向が常に上を向くよう地図が回転します。

北上固定(地図の上が北)
地図の上が常に北になり、走行時は自車位置表示の方向が変化します。

簡易3D
簡易3D画面で地図を表示します。

■GPS電波受信状態表示
GPS電波の受信状況を表示します。
衛星の受信数などの詳細は〔GPS情報〕のページで詳細表示します。

GPS電波を受信しており、ナビゲーション機能を利用することができます。

GPS電波が弱いか、入りにくいです。ナビゲーション機能はご利用できません。

■リアルビュー(3D)データがあるエリアを走行する場合、アイコンに
「3Dエリア」と表示します。3Dエリア以外の地域を走行する時、
リアルビューの表示はできません。

現在地画面(2)

2. 縮尺表示
地図の縮尺を表示します。

3. メニュー
メニュー画面を表示します。

4. 自車位置表示
自車の位置を地図上で表示します。

※GPS電波を受信しにくいときの現在地の表示は、最後に本機の位置を確認できた場所になります。これは、GPS電波を受信していても本機の位置が認識できないときも同じです。また、起動時に本機の位置が確認できなかったときは、現在地は電源を切る前の最後の位置を認識した場所に設定されます。
GPS信号を正しく受信していない場合は地図が正しく表示されません。
※地図画面中の自車位置は、画面中央のやや下方に表示されるようになっています。〔フロントワイド〕のとき、本機位置表示に触れると、本機の位置を画面の中心に表示することができます。
※地図画面のスクロール
地図画面をタッチすると、その地点を中心としたエリアに座標を表示して移動することができます。遠く離れた地点を見るには、地点検索が便利です。

5. 道路切換
マップマッチング道路を周辺の他の道路に切り換えることができます。
（道路状態によって切り換えができない場合があります。）

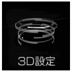
6. サブメニュー
一般走行中には「周辺検索」「地点登録」「観光ガイド」、ルート案内中には「リルート」「案内中止」などの機能を選択することができます。

メニュー画面

さまざまな方法で地点を検索し、
その位置を地図上に表示します。

詳細な観光ガイド情報を検索し、
その位置を地図上に表示します。

走行中の画面や案内方法を設定します。

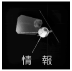


リアルビュー画面表示方法を設定します。

自宅が登録された時、ワンタッチで自宅へのルート案内を開始します。

目的地などを検索し、ルートを設定するときに使います。

登録した地点、ルートなどを管理します。



GPS受信情報とバージョン情報を表示します。

案内画面:一般道路(1)

1. **方位表示/地図方向**
2. **縮尺表示**
3. **自車位置/進行方向**
   自車アイコンは〔案内設定〕で変更できます。
4. **走行道路名・住所表示**
   走行している道路名と住所を表示します。
   (表示されない道路もあります。)
5. **サブメニュー**
   タッチすると〔リルート〕〔案内中止〕などの機能を選択することができます。
6. **道路切換**
   マップマッチング道路を周辺の他の道路に切り換えることができます。(道路状態によっては切換できない場合があります。)
7. **進行方向表示**
   交差点や高速道路出入口など、進路変更の方向とその地点までの距離を表示します。
8. **交差点名・インターチェンジ名など表示**
   進路変更地点の交差点やインターチェンジの名称を表示します。
9. **目的地までの距離表示**
   目的地までの残距離ですが、ルート探索結果によって表示距離が異なる場合があります。
10. **到着予想時刻**
   目的地に着く時の予定時刻を参考として表示しますが、実際の走行速度により表示内容が変わります。
11. **前方交差点の車線情報**
   案内ルートに従って走行すべき車線を表示します。
12. **目的地方向線**
   目的地がある方向を点線で表示します。

案内画面:一般道路(2)

1. 案内時点情報

交差点や高速道路出入口など、進路変更の方向とその地点までの距離を表示します。
進路変更地点の交差点やインターチェンジの名称と車線情報を表示します。

2. 目的地までの距離と到着予想時刻

目的地までの残距離を表示します。ルート探索結果によって表示距離が異なる場合があります。
目的地に着く時の予定時刻を参考として表示します。実際の走行速度により表示内容が変わります。

3. 道路切換

マップマッチング道路を周辺の他の道路に切り換えることができます。
(道路状態によっては切換できない場合があります。)

4. 視点切換

リアルビューの視点を変更します。(ドライバービュー/バードアイビュー)

5. 走行速度

車両の走行速度を表示します。メインメニューの〔3D設定〕→〔車速HUD〕から表示可否を設定することができます。

6. 閉じる

リアルビュー画面(立体3D)を閉じます。

案内画面:一般道路(3)

1. **地図表示画面**
   地図を表示します。地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。
2. **交差点等詳細表示画面**
   交差点など進路変更をする地点付近を拡大して表示します。
3. **地点までの距離表示**
   進路変更をする地点までの距離を表示します。
4. **交差点名表示**
   画面に表示されている交差点やインターチェンジなどの名称を表示します。(表示されない交差点名もあります。)
5. **案内する交差点での車線情報**
   案内方向に走行するために進入する車線を表示します。

※右左折など進路変更がある地点付近では、約250m手前から2画面表示になります。右画面では詳細図が表示されます。

※案内地点で車線情報がある場合のみ表示します。

※車線情報は一部の交差点では表示されません。
※実際の道路上の表示と異なる場合があります。

案内画面:一般道路(4)

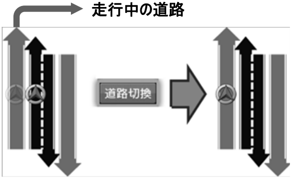
1. 3D交差点ガイド
交差点など進路変更をする地点付近を3D交差点ガイドで案内します。

2. 方面看板
進路変更する交差点やインターチェンジなどを方面看板で案内します。

3. 都市高速道路出入り口ガイド
都市高速道路出入り口をリアル画像で案内します。

道路切換機能

隣接して平行した道路を走行してる時にはGPS受信状態により実際に走行中の道路ではなく隣の道路にマップマッチングする場合があります。
その結果、実際の道路とは異なるルート案内を行います。この場合は、〔道路切換〕を利用して実際の走行道路に変更することができます。
注）道路条件によっては道路切換ができない場合があります。



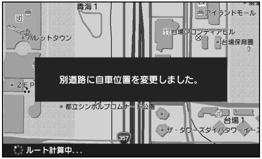
1. 道路条件

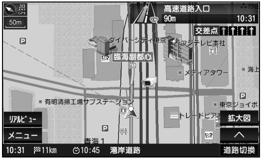
1）ルート案内時
2）周辺に一般道路以上の道路がある場合
（細街路は適用されていません。）

2. 動作結果

1）マップマッチング中の道路以外の周辺道路を探します。
2）切換した道路にマップマッチングし、リルートを行います。
3）新しいルート情報でルート案内を行います。

〔道路切換〕ボタンを選択します。





切換した道路にマップマッチングされます。

1. **地図表示画面**
   地図を表示します。
   地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。
2. **高速道路情報**
   インターチェンジやジャンクション、サービスエリアなどの高速道路の情報を表示します。高速道路を走行中のみ距離の近い順に表示します。
3. **高速道路名・住所表示**
   走行中の高速道路名と住所を表示します。
4. **高速道路情報表示コントロールキー**
   表示する地点を移動しながら見ることができます。

現在地点に戻ります。

一区間後ろの地点に移動して表示します。

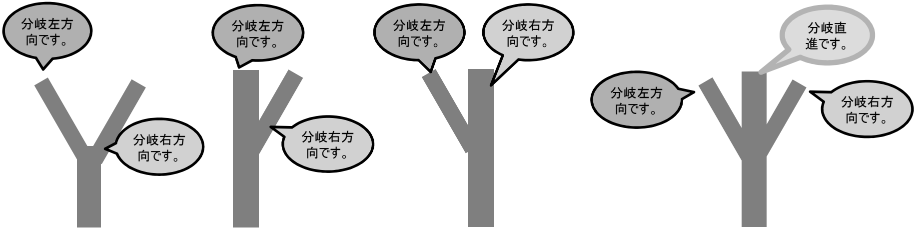
一区間先の地点に移動して表示します。

高速案内の最後の地点(出口)を表示します。

案内画面:高速道路(2)

1. ジャンクションビュー
   案内地点1km手前から高速道路上のジャンクション、出口のイメージを表示します。

高速分岐でのご案内



3.観光ガイド

・観光ガイドについて ······································ 59

観光ガイドについて(1)

全国約58,800件の〔るるぶDATA〕を収録しています。
全国の観光スポットを分かりやすく検索できます。

※〔るるぶDATA〕は株式会社JTBパブリッシングが保有するデジタル観光データです。
※2014年1月末データです。情報は変更になっている場合があります。
あらかじめご確認の上お出かけください。

例）東京の〔上野・浅草・葛飾・葛西〕周辺の〔見る〕場所を〔るるぶDATA〕から調べる。

・メニュー画面で〔観光ガイド〕をタッチします。

・カテゴリー選択画面が表示されます。3つのカテゴリーから〔観光〕をタッチします。

・観光ガイドの地域選択画面が表示されます。
・〔関東〕地域をタッチします。

・〔都道府県〕選択画面が表示されます。
〔東京都〕をタッチします。

※このページの画像はJTBパブリッシング著作物ではありません。

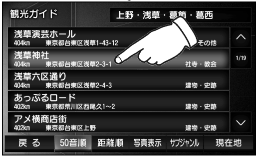
観光ガイドについて（2）

・〔エリア〕選択画面が表示されます。
・〔上野・浅草・葛飾・葛西〕をタッチします。

※画面右側の【∧】【∨】ボタンでスクロールできます。

・〔ジャンル〕選択画面が表示されます。
・ジャンルとデータ件数が表示されます。

・〔見る〕をタッチします。



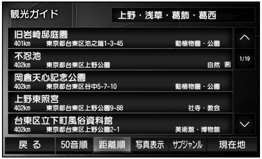
・選択したジャンルが表示されます。（50音順）
・〔浅草神社〕をタッチします。

※検索結果は距離順、写真表示、サブジャンルで表示することができます。

※このページの画像はJTBパブリッシング著作物ではありません。

観光ガイドについて(3)

該当〔ジャンル〕の検索件数が多い場合、〔サブジャンル〕で必要なジャンルだけを指定することができます。



・距離順に表示します。

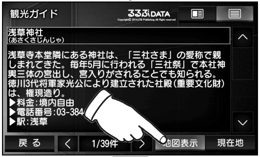
・写真で表示します。(50音順)
・距離順に表示できます。

観光ガイドについて（4）

・選択した目録の詳細情報が表示されます。

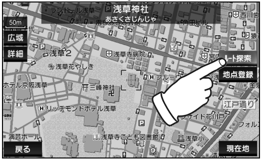
・詳細情報の内容には価格、営業時間、電話番号、交通、住所などが表示されます。

※写真情報はない場合がありますが、そのデータの場合はテキスト全画面で情報を表示します。



・テキスト情報だけを表示したい場合は右上のボタンで表示切替ができます。

・選択した地点を地図で確認したい場合は〔地図表示〕ボタンをタッチします。



・〔地図表示〕ボタンをタッチすると地図画面に移ります。

※現在地から選択した地点までルート案内が必要な時は〔ルート探索〕をタッチします。

観光ガイドについて(5)

〔るるぶDATA〕のアイコン表示

・地図画面から〔クイック〕→〔観光ガイド〕ボタンをタッチすると〔るるぶDATA〕をアイコンで表示します。
・アイコン表示状態で〔観光ガイド〕をタッチするとアイコンが非表示に変わります。

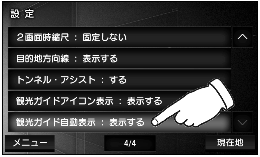
※100m以下のスケールで表示します。
※アイコンの非表示、表示は〔設定〕メニューからも指定できます。

・地図画面中の〔るるぶDATA〕アイコンをタッチすると簡易情報をポップアップで表示します。(名称、距離、写真)

※写真情報はない場合があります。
※このポップアップ表示は地図スクロール状態で利用できます。
現在地表示中には表示できません。
※ルートガイド中には表示できません。
※3Dビューでは表示しません。

・〔詳細〕ボタンをタッチすると詳しい情報を表示します。
・地図画面に戻るためには〔閉じる〕ボタンをタッチします。

観光ガイドについて(6)



〔オートポップアップ表示〕

・走行中には地図画面上の〔るるぶDATA〕をランダムでオートポップアップで表示します。
（名称、距離、写真、方向線など）

※作動条件
■約15km/h以下の状態を約10秒以上維持する場合
■表示時間:約10秒
■ルート案内中には表示しません。
■100m以下のスケールで表示します。
■〔設定〕で観光ガイドアイコン表示を〔する〕と設定した場合
■簡易3Dモード中は表示しません。
■3Dナビ(2D+3D、2D↔3D)で起動した場合は表示しません。

※車両の走行環境、GPSの受信状況により表示しない場合があります。
※写真情報はない場合があります。
※車両走行条件によっては同じ地点が複数回表示される場合もあります。

・〔詳細〕をタッチすると詳しい情報を表示します。
・地図画面に戻るためには〔閉じる〕を選択します。

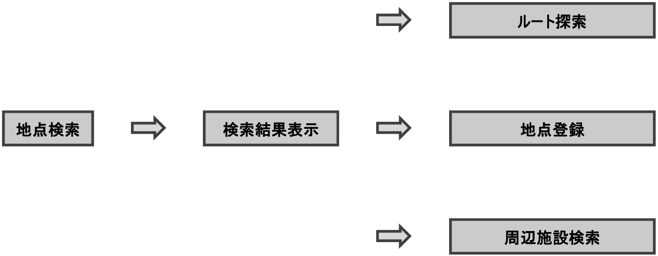
・〔表示〕、〔非表示〕は〔設定〕メニューから変更できます。
初期値は〔非表示〕です。

4.地点検索

・地点検索～登録の流れ …… 66
・地点検索を呼び出す …… 67
・住所検索 …… 68
・目的地点の道路設定 …… 71
・検索地点の表示画面 …… 72
・検索履歴から検索 …… 73
・名称入力検索 …… 74
・電話番号検索 …… 76
・ジャンル検索 …… 77
・駅名検索 …… 80
・周辺施設検索 …… 82
・地図から検索 …… 84
・緯度・経度検索 …… 85

地点検索～地点登録の流れ

目的地付近の地図を表示しルート探索するには、以下の手順で操作します。



地点検索を呼び出す

地点検索はさまざまな方法で目的の地点を検索し、地図画面を表示します。
検索した地点を目的地に設定してルート案内を行ったり、その地点を登録しておくこともできます。
ここでは住所から地点を検索し、登録する方法を説明します。

・地点検索画面を呼び出す為には、現在地画面から〔メニュー〕をタッチします。

・メニュー画面から〔地点検索〕をタッチすると、地点検索画面に移ります。

住所検索(1)

・**地点検索メニューから〔住所〕をタッチします。**

例)東京都港区芝公園4丁目2-8

・**画面左側の(た)をタッチして〔東京都〕をタッチします。**

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
右側に地名が表示されます。

画面左側の(ま)をタッチして〔港区〕をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
右側に地名が表示されます。
画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

住所検索(2)

画面左側の(さ)をタッチして〔芝公園〕をタッチします。

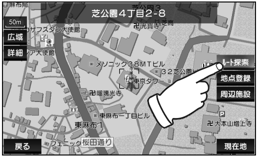
※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
　右側に地名が表示されます。

画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

・〔4丁目〕を選びます。
　画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

・〔2〕番地をタッチします。
　画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

住所検索(3)



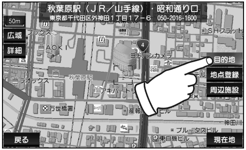
・〔8〕号をタッチします。
画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

・ 選択した地点周辺の地図が表示されます。

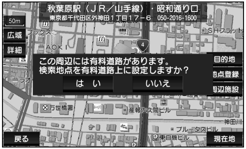
※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

目的地点の道路設定



・目的地に設定する地点の周辺に有料道路がある場合、目的地点の道路を設定することができます。



・目的地点の道路を設定する画面が表示されます。

※目的地点を有料道路上に設定したい時は、〔はい〕を選択します。
※目的地点を一般道路上に設定したい時は、〔いいえ〕を選択します。

〔一般道路上に設定された例〕

〔有料道路上に設定された例〕

検索地点の表示画面

※現在地の設定と〔ルート探索〕について

ルート探索の出発地は、自動的に現在地に設定されています。
GPS電波の入らない場所で使用している時は、現在地が最後に
GPS電波を受信した場所になっており、この地点からのルートが
検索されるため、正しいルートが表示されないこともあります。
GPS電波が入りにくい場所では、ルート編集から出発地を設定し、
ルートを探索することをおすすめします。

1. **縮尺表示**

2. **戻る**
   候補地のリストに戻ります。

3. **現在地に戻る**
   現在地画面に戻ります。

4. **ルート探索**
   現在地からこの地点へのルート案内を始めます。

5. **地点登録**

6. **周辺施設**
   検索された地点の周辺施設を検索します。

7. **地点名表示**
   検索された地点名を表示します。

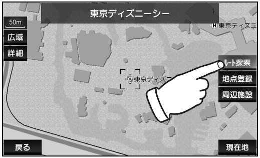
検索履歴から検索

メニューから検索画面に移ります。

・検索履歴から地点を検索する
検索メニューから〔検索履歴〕をタッチします。

リストから削除したい場合は、削除ボタンを押すと選択したリストが削除されます。

・過去に検索された地点は、新しいものから順に表示されます。
この中から検索したい地点をタッチします。



・最近検索地点は、新しいものから順に200件まで保存されています。
200件を超えると、古いものは順次消去されます。
よく使う地点は地点登録をすることをおすすめします。

名称入力検索(1)

行き先の施設名がわかる時は、名称を直接入力することで地点を検索することができます。

・〔地点検索〕から〔名称〕をタッチします。
例）東京スカイツリー（とうきょうすかいつりー）

・名称の入力は、次のように行います。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. ひらがなで行き先の名称をタッチします。
3. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力します。
5. 〔ぁ〕〔っ〕〔ゃ〕など小さい文字は、いったんひらがなを入力した後に〔小文字〕を選びます。
6. 〔訂正〕で1文字ずつ消去できます。
7. 文字入力後は〔決定〕ボタンをタッチします。次の画面で候補となる名称が表示されます。
8. 漢字への変換はできません。

入力により候補となる地点の数が表示されます。

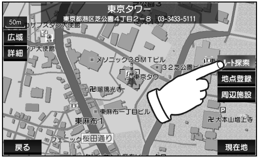
・一致または入力した文字が含まれるデータがある場合、画面に表示されます。
目的地に設定した名称をタッチしてください。
名称検索は正式名称の頭文字が正しく入力されないと表示されません。

※電話番号検索データおよび施設名登録データの両方から抽出しておりますので、同名称が複数表示される場合があります。

・検索された地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

電話番号検索



本製品にはハローページに掲載されている全国の施設、お店、企業などの電話番号が収録されています。

・検索メニューから〔電話番号〕を選びます。

・電話番号の入力は、次のように行います。

1. 市外局番を含む番号を入力します。
2. ー（ハイフン）は入力しません。
3. 数字入力後は〔決定〕ボタンをタッチすると、次画面に候補となるリストが表示されます。
4. 一致するデータがない場合は電話番号による検索はできません。
   他の検索方法で地点を検索してください。

・リストから目的の施設を選択すると、選択した地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

ジャンル検索（1）

お店や観光地などのスポット情報など、目的に合わせた施設を検索し、周辺の地図を表示することができます。

・検索メニューから〔ジャンル〕をタッチします。
例）神奈川県横浜市中区の遊園地〔よこはまコスモワールド〕を検索します。

・〔遊ぶ・趣味〕をタッチします。

※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開きます。

・〔遊園地（テーマパーク）〕をタッチします。

※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開きます。

ジャンル検索(2)

・画面左側のリストから(か)をタッチして〔神奈川県〕をタッチします。
地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

・画面左側のリストから(や)をタッチして〔横浜市中区〕をタッチします。
地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

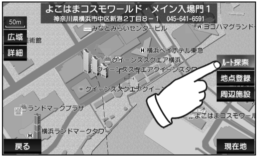
※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開きます。

・〔よこはまコスモワールド〕をタッチします。

※同名称が複数表示される場合があります。

※ジャンルによっては、選択したエリア以外の同じ都道府県内の施設を、検索、表示する場合があります。

ジャンル検索（3）



・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます。）

・リストから目的の施設をタッチします。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探してください。

※高速・都市高速などの施設（JCT・ICなど）を検索して経由地や目的地に設定する場合は、なるべく経由地や目的地の近い道路上に地図を動かしてください。この場合、高速道路の方向などを必ず確認してください。検索した施設の位置情報は道路上にならない場合がありますので、地図を動かして経由地や目的地の道路上にスクロールせずルート探索すると、正しいルートにならない場合があります。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

駅名検索（1）

入力により候補となる地点の数が表示されます。

全国のJR・私鉄・地下鉄・その他鉄道の駅を検索することができます。

・〔地点検索〕から〔駅名〕をタッチします。

・駅名の入力は、次のように行います。

1. 検索したい駅名をひらがなで入力します。
2. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力します。
3. 〔ゃ〕〔ゅ〕〔ょ〕〔っ〕など小さい文字は、ひらがなを入力した後で〔小文字〕を選びます。
4. 〔訂正〕で1文字ずつ消去できます。
5. 文字入力後は〔決定〕ボタンをタッチします。次の画面で候補となる名称が表示されます。
6. 漢字への変換はできません。

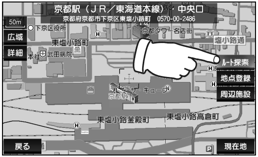
駅名検索(2)

・入力した文字で始まる駅名が表示されます。
リストから目的の施設をタッチします。

※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを表示します。

・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます。）

・リストから目的の施設をタッチします。



・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

周辺施設検索(1)

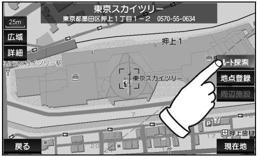
周辺施設検索では、選択された地点周辺の施設を検索し、目的地/出発地にすることができます。
施設は周辺10km以内の近い順に最大20件まで候補として検索されます。
(ジャンル・地点により検索件数が異なります。)
ここでは、現在地の周辺施設を検索する方法を説明します。

・〔地点検索〕から画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開き、〔周辺施設〕をタッチします。

※GPS電波を受信できないときは、最後にGPS電波を受信した位置が現在地として表示・認識され、周辺情報もこの地点を基準に検索します。

・詳細ジャンル〔名所・観光〕→〔ランドマーク〕をタッチします。

周辺施設検索(2)



・リストから目的の施設をタッチします。

※周辺情報検索は、現在地の地点付近だけでなく、目的地点付近の場所の周辺施設も検索することができます。
現在地以外の場所の周辺施設を検索するには、地点を検索し、検索した地点付近の地図を表示して、右側のメニューから〔周辺施設〕ボタンをタッチすると、表示している地図の周辺施設を検索することができます。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

地図から検索

表示中の地図を移動、拡大・縮小しながら地点を検索することができます。

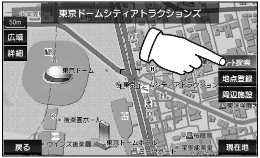
・検索メニューから〔地図〕をタッチします。

・ 地図画面になります。

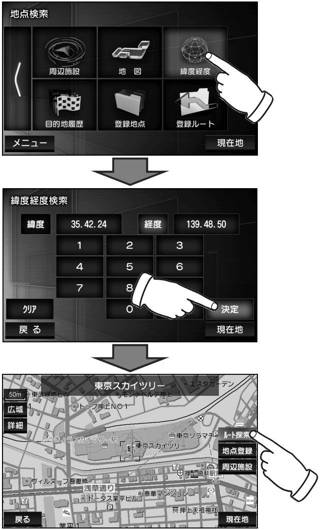
・ 地図を移動します。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
　目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕を
　タッチします。



緯度・経度検索

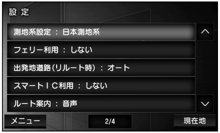


地点の正確な座標が分かる場合は、座標を直接入力して地点を検索することができます。

・検索メニューから〔緯度経度〕をタッチします。
・緯度を入力します。
・次に経度をタッチして経度を入力します。
・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※入力する座標の測地系が設定された測地系と異なる場合には、表示される地点に最大400m程度の誤差が生じるのでご注意ください。

※測地系の初期値は、日本測地系です。
世界測地系で入力したい場合は、〔設定〕→〔測地系設定〕で変更してください。

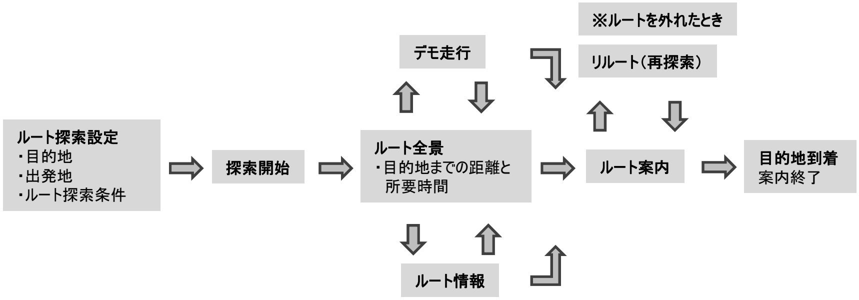


5.ルート編集と走行

・ルート編集～ルート走行の流れ …………………… 87
・ルート編集画面を呼び出す ………………………… 88
・目的地を設定する ………………………………… 89
・ルート探索条件を選ぶ …………………………… 93
・ルート探索時の注意点 …………………………… 95
・経由地を設定する ………………………………… 96
・経由地設定時の注意点 …………………………… 99
・ルート全景・ルート案内開始 ……………………100
・ルート編集画面 ……………………………………101
・ルート全景画面 ……………………………………102
・拡大図の表示・非表示 ……………………………103
・リルート機能 ………………………………………104
・複数ルートを探索する ……………………………105
・オービス案内 ………………………………………107
・登録ルートからルート設定 ………………………108
・デモ走行を見る ……………………………………109
・ルート情報 …………………………………………110
・現在地周辺検索 ……………………………………111

ルート編集～ルート走行の流れ

・目的地までのルートを探索し、ルート走行をするには、以下の手順で操作します。



ルート編集画面を呼び出す

ルート走行をするには、さまざまな方法で目的地と出発地、探索条件を設定してルートを探索し、案内を始めます。ここでは、住所から目的地を設定し、ルートを探索して案内する方法を説明します。

・現在地画面から〔メニュー〕アイコンをタッチしてメニュー画面を開きます。

・メニュー画面から〔ルート編集〕をタッチすると、ルート編集画面が表示されます。

目的地を設定する(1)

例)住所を検索してルート走行を行う。

・ルート編集画面の〔目的地〕をタッチします。
例)東京都港区芝公園4丁目2-8

・目的地の検索方法が表示されます。
〔住所〕をタッチします。

目的地を設定する(2)

・目的地の都道府県を選びます。
あ～わ行をタッチすると右側に都道府県名を表示します。
ここでは(た)行をタッチします。

(た)をタッチして〔東京都〕をタッチします。
※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

・市区町村を選びます。
※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
右側に地名が表示されます。

ここでは(ま)行をタッチして〔港区〕をタッチします。
※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

・町名を選びます。
※町名は50音順に分類されています。

画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。
ここでは(さ)行をタッチして〔芝公園〕をタッチします。

※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

目的地を設定する(3)

・4丁目を選びます。

・番地をタッチします。リストからも選べますが、番号を入力するとその番号を表示します。

・〔2〕をタッチします。

・〔2番地〕をタッチします。

・〔2〕の入力が完了してそのデータだけ表示されます。

※〔23〕など〔2〕で始まる他のデータがある場合はそれも表示されます。

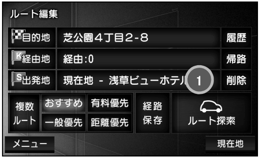
目的地を設定する(4)

・リストから〔8〕をタッチします。
ページに存在しない場合はページを移動してリストから選びます。

・左の番号で該当番号の入力も可能です。

・タッチした地点周辺の地図が表示されます。
・表示された地点と目的地が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探します。
・目的地が確定されたら、画面右のメニューから〔目的地〕をタッチします。

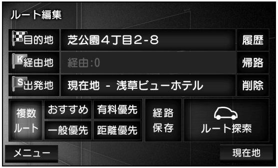
※この地点を登録したいときは、〔地点登録〕をタッチします。
登録が終わると、再びこの画面が表示され、引き続きルート設定ができます。



※出発地は、通常は現在地に設定されます。出発地を別の場所に設定するとき は、①を押し、目的地設定と同じ方法で出発地を検索して地点が表示されたら、〔出発地〕を押すと出発地が設定されます。

※出発地を現在地に戻したい場合は〔削除〕ボタンをタッチしてください。

ルート探索条件を選ぶ(1)



ルート探索には4つの探索条件が用意されています。
状況に応じて最適な方法を選んでください。

〔おすすめ〕
幅の広い幹線道路を優先して探索します。
目的地までの距離が他の方法よりも遠回りする場合もあります。

〔有料優先〕
有料道路をなるべく使ったルートを探索します。
距離が短い場合や目的方向に有料道路のICがない場合など、条件によっては有料道路を使用しない場合があります。

〔一般優先〕
有料道路をなるべく使わないルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ300km以内の時だけ使えます。

〔距離優先〕
なるべく距離が短いルートを探索します。(必ず最短距離になるとは限りません。
目的地までの直線距離がおよそ100km以内設定のみ使えます。)

ルート探索条件を選ぶ(2)

経路設定の時、ルート探索条件を選択可能です。
ルート探索条件をクリックします。
〔複数ルート〕ボタンを選択すると4つの探索条件で探索します。

・〔探索開始〕ボタンをタッチすると、ルート探索が始まります。
・ルート探索中に〔x〕ボタンをタッチすると、ルート探索がキャンセルされます。

※目的地と出発地との距離が長い場合は、一般優先モードまたは距離優先モードを選択しても、おすすめモードでルート探索を行う場合がありま す。（一般優先モードは300kmを超える場合、距離優先モードは100kmを超える場合）

※距離でのルート探索は探索時間が長くなる場合があります。

ルート探索時の注意点

次の様な場合はルート探索ができない場合があります。

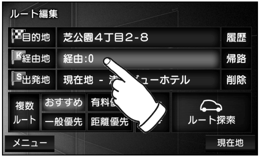
・出発地と目的地が近すぎる場合
この場合は地点を再設定してください。

・出発地、あるいは目的地の近くにルート探索データがない場合
地点をなるべく幅の広い道路上に移動してから設定すると探索できます。

・ルート探索時間が長すぎる場合
ルート探索条件を変更して探索してください。（例:フェリーを利用しない条件に設定するなど）
長距離の探索ではルート探索時間が長くなる場合もあります。

・走行中リルートできない場合
ルートから外れてルート探索ができない細街路を走行する場合はリルートができず、直前のルートをそのまま表示する場合があります。
この場合はなるべく元のルートに戻ってください。
ルート以外の幅の広い道路に入るとリルートを開始するのでなるべく近くの幅の広い道路を走行してください。
長距離でのリルートの場合は時間がかかりますので、なるべく安全な場所に一時停車してからリルートを行ってください。

経由地を設定する(1)



・目的地までのルートを探索する時に経由地を設定するとことによって希望する
ルートに近い案内を探索することができます。

・経由地は最大5ヶ所まで設定することができます。

・〔追加〕ボタンをタッチすると経由地設定画面に変わります。
経由地が設定されている場合はその地点や施設名が表示されます。

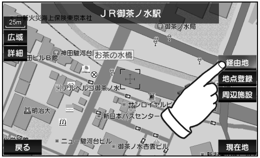
・経由地登録をタッチすると経由地を設定するための地点検索画面になります。

・検索方法をタッチします。
例)検索履歴から設定します。

・〔検索履歴〕をタッチします。

経由地を設定する(2)

・最近検索した履歴が表示されます。(最大200件)
・このリストから経由地に設定したい地点を選びます。



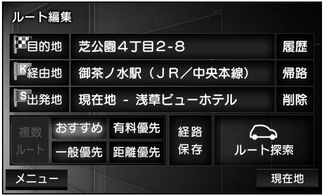
経由地を設定すると設定地点から一番近いルート案内可能な道路にルートが設定されます。より正確なルート案内のために経由地はなるべく通りたい道路に設定してください。
道路から離れた地点に設定すると経由地付近でルートが遠回りする場合があります。

・設定した経由地を削除したい場合は〔削除〕ボタンをタッチします。

・さらに経由地を追加したい場合は〔追加〕ボタンをタッチします。
最大5箇所まで登録が可能です。
ルート案内時には上から順番に探索されます。

・登録を完了するには〔決定〕ボタンをタッチします。

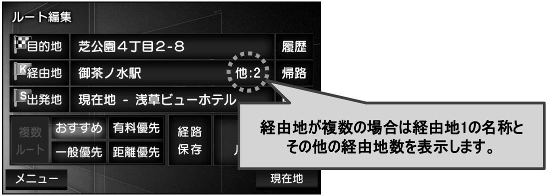
経由地を設定する(3)



・経由地ボタンには現在設定されている経由地1の名称を表示します。

・経由地が複数の場合は経由地1の名称とその他の経由地数を表示します。

・〔ルート探索〕をタッチするとルート探索を開始します。



経由地設定時の注意点

経由地を設定すると設定地点から一番近い道路を選択してルートを探索します。設定地点によってはルート探索結果が経由地付近で最適にならない場合もあります。経由地設定機能を有効に利用するためには次の事項に注意してください。

1）経由地に寄りたい場合

地点検索をすると道路から離れた場所になりますので地図を移動してなるべく経由地の近い道路上に地点を設定してください。
道路上に設定しないと経由地に案内できない場合があります。

※高速・都市高速などの施設（JCT・ICなど）を検索して経由地や目的地に設定する場合は、なるべく経由地や目的地の近い道路上に地図を動かしてください。この場合、高速道路の方向などを必ず確認してください。検索した施設の位置情報は道路上にならない場合がありますので、地図を動かして経由地や目的地の道路上にスクロールせずルート探索すると、正しいルートにならない場合があります。

2）経由地に寄らず、その周辺の主要道路を通過して目的地に向かいたい場合

経由地を検索してその周辺の主要道路上に地点を設定してください。

3）経由地の案内

経由地設定地点の約300m前で“まもなく経由地周辺です”と音声案内を行います。音声案内後、リルートする時は案内した経由地は設定が解除されて現在地を出発地として次の経由地を通るようにルート探索を行います。

4）次の様な経由地設定ではルート探索が失敗する可能性があります。

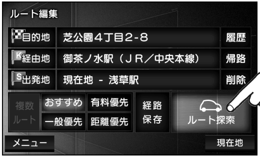
・一方通行道路上に経由地を設定する。
・道路からかなり遠く離れた地点に経由地を設定する。
・経由地の間を道路判別ができないほど近く設定する。
・海、島などに経由地を設定する。

5）複数の経由地を登録した場合、目的地までの走行距離が長くなる場合があります。

6）経由地の登録が多くなると、ルート探索に時間がかかります。

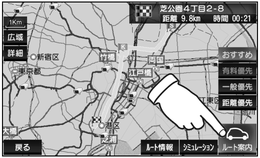
設定した探索条件によっては探索が終了しない場合があります。その場合には経由地を減らしたり、目的地を変更するなど条件を変更して探索を行ってください。

ルート全景・ルート案内開始



探索を完了すると、ルート全景画面が表示されます。
他の探索条件でルートを探索したい場合は、ご希望の探索条件ボタンをタッチすると、選択した探索条件でルートを探索します。
〔ルート案内〕ボタンをタッチすると、ルート走行画面に移ります。

※情報画面の走行距離は参考値です。
　実際の道路状態により異なる場合があります。
※所要時間は道路別の平均走行速度を推定して探索した参考値です。
　本製品では平均速度を一般道路は時速30km、高速道路は80kmで探索しておりますので実際の所要時間と誤差が生じる場合があります。



現在地周辺の地図が表示され、ルート案内が始まります。
案内を終了したい時は〔サブメニュー〕から〔案内中止〕ボタンをタッチします。
細街路を含む案内ルートの場合、通行できない場合や、同じ場所を繰り返し案内することもありますので、実際の道路状況や交通規制に従って迂回してください。

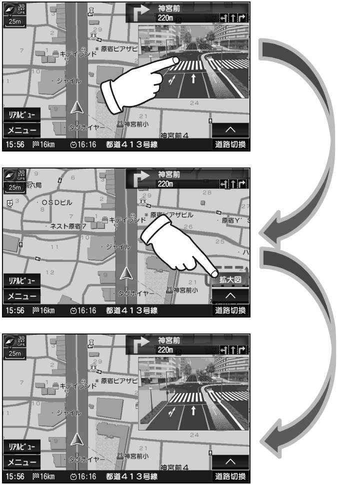
ルート編集画面

1. **目的地**
   目的地点を選択します。
2. **経由地**
   経由地を設定します。
3. **出発地**
   出発地点を選択します。通常は現在地に設定されています。
4. **ルート探索条件**
   ルートを探索するときの道路条件を設定します。
5. **ルート探索**
   設定した条件で探索を始めます。
6. **経路保存**
   現在ルートの設定情報(出発地、目的地など)を保存します。
7. **帰路(走行方向)**
   出発地と目的地を入れ替えます。
8. **目的地履歴**
   目的地の設定履歴を表示します。
9. **出発地を現在地に設定**
   出発地を削除し、現在地に戻します。

ルート全景画面

1. **走行距離表示**
   ルートの総距離を表示します。(参考値)
2. **所要時間表示**
   目安となる所要時間です。一般道路は時速30km、高速道路は時速80kmでの走行を基準に算出しています。
3. **ルート案内**
   選択した探索条件でのルート案内を開始します。
4. **ルート情報**
   探索されたルートの、右左折地点など案内ポイントを見ることができます。
5. **シミュレーション**
   探索したルートをデモ走行します。
6. **戻る**
   ルート編集画面に戻り、目的地/出発地や探索条件を変更して再探索できます。

拡大図の表示・非表示

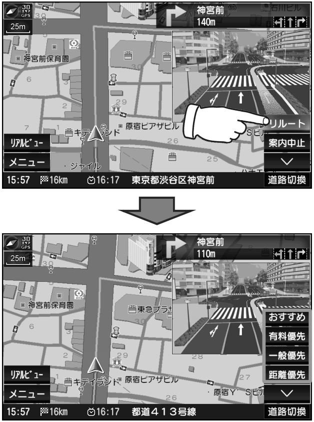


・交差点や高速道の2画面表示中に右画面をﾀｯﾁすると拡大図などを閉じて
　地図画面を大きく表示します。
　再び〔拡大図〕や〔ハイウェイ〕ボタンをﾀｯﾁすると2画面表示に切り替わります。

・ﾀｯﾁにより設定を変更するとルート案内中に適用されます。

リルート機能

手動リルート



・案内走行中にルートを外れたとき、その地点から再び目的地までのルートを探索するのが、リルート機能です。ルート案内中にサブメニューから〔リルート〕ボタンをタッチして探索条件を選択すると、選択した探索条件での再探索が可能です。

本機では案内ルートから約100m離れた場合、自動的にリルートします。

※目的地までの距離が遠い場合や経由地を多数設定している場合にはリルートに時間がかかる場合があります。

※実際はルートを外れていなくても、GPS電波の誤差により、ナビゲーションがルートを外れていると認識することもあります。
このときに、ルートの再探索を行っても画面の自車位置が道路上にいない場合は探索ができない場合があります。幅の広い道路などGPS電波を受信しやすい場所に移動し、本機の位置が道路上にあることを確認してから再探索などの操作を行ってください。

※ルートの出発地点を既に通過している場合があります。

複数ルートを探索する(1)

・ルート探索の方法は4種類がありますが、各方法によってルートが異なります。
複数ルートでは選択した探索方法で同時にルートを選ぶことができます。

・〔複数ルート〕を選択して〔ルート探索〕をタッチします。

・ルート探索が終わると探索結果が表示されます。

※短距離では各ルートごとの違いがない場合もあります。
※普通のルート探索より探索時間が長くなります。
※経由地を設定している時はご利用できません。

複数ルートを探索する(2)

・各条件別のルート結果を比較できます。
・〔ルート案内〕を選択するとルート案内を始めます。

オービス案内

オービス案内

走行中、前方の安全速度に注意が必要な区間(固定式のオービス設置地点)では安全運転のために案内します。

オービス案内について

・案内ポイント:全国の固定式オービス設置箇所です。
・走行中の道路に並行して道路がある場合は隣の道路のオービス地点を案内する場合もあります。
・GPSの誤差により周辺の地点を案内する場合もあります。
・オービス案内は設定により2km/1km/500m付近手前で案内をします。

※2km/1kmは初期設定を変更している場合のみ案内します。
　但しオービス設置場所の道路状況によっては案内しない場合があります。

・オービス設置地点を通過するとメロディが鳴ります。
・経路案内とオービスの案内が重なる場合は経路案内を優先して案内します。
・オービス案内は参考情報です。実際の位置と異なる場合がありますので、安全運転にご注意ください。

※オービス案内は全国すべての設置場所を登録しているわけではありません。
　また、すでに撤去されている場合もあります。

登録ルートからルート設定

ルート編集画面から保存したルートを設定することができます。
※登録ルートは10件まで保存して使えます。

・目的地検索から〔登録ルート〕を選択します。

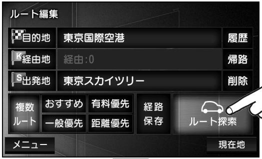
・登録ルートのリストが表示されます。

・登録ルートを選択します。

・選択したルートで出発地と目的地に設定されます。
探索条件、経由地などを設定してルート探索を行います。

・〔ルート探索〕ボタンをタッチするとルート探索を開始します。

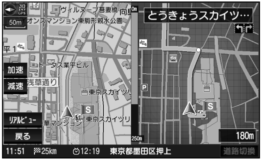
デモ走行を見る



・デモ走行では、事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行うのかを実際に見ることができます。

・ルート全景画面から〔シミュレーション〕をタッチします。

・デモ走行が開始されます。



※画面左側の〔加速〕〔減速〕ボタンでデモ走行の速度を調整できます。

※左下の〔戻る〕ボタンをタッチするとルート全景画面に戻ります。

・デモ走行が終了すると、自動的にルート全景画面に戻ります。

ルート情報

探索したルートを事前に確認することができます。

・ルート全景画面から、〔ルート情報〕をタッチします。

・確認したい交差点名などをタッチします。

・ルートの詳細は、ルート上で右折や左折、高速道路の出入口など、進路変更が必要な地点を見ることができます。
出発地から近い順に地点が表示されます。

・交差点の場合、名称がついている場所は交差点名が表示されますが、地図データに交差点の名称が存在しない場合は〔交差点〕と表示します。

※画面右の【∧】【∨】ボタンでリストの次ページを表示します。

・〔戻る〕ボタンをタッチするとルート全景画面に戻ります。

現在地周辺検索(1)

周辺検索は、現在地周辺の施設を簡単に検索します。

・現在地画面から〔クイック〕ボタンを押して〔周辺検索〕ボタンをタッチします。

・ジャンルを選択します。

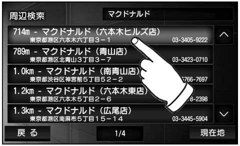
・店が分類されてる場合は種類を選択します。

■店が分類されたジャンル

- ファーストフード
- ファミリーレストラン
- ガソリンスタンド
- 銀行
- コンビニエンスストア

画面右の【∧】【∨】ボタンでリストの次ページを表示します。

現在地周辺検索(2)

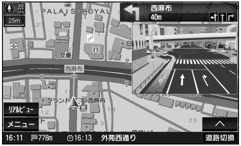


・周辺の検索結果が表示されます。
選択した目的地をタッチします。
画面右の【∧】【∨】ボタンでリストの次ページを表示します。

※同名称が複数表示される場合があります。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点への案内をすぐ始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。



・選択した周辺施設までのルート案内を開始します。

6.登録管理

・登録管理画面を呼び出す ……………………………114
・地点を登録する ……………………………………115
・自宅を登録する ……………………………………117
・自宅を削除する ……………………………………121
・登録地点確認・編集・削除 …………………………122
・登録地点確認 ………………………………………123
・登録地点名の編集 …………………………………124
・登録地点削除 ………………………………………125
・登録ルート確認 ……………………………………126
・登録ルート削除 ……………………………………127
・初期化 ………………………………………………128

登録管理画面を呼び出す

登録情報メニューの〔登録地点〕〔登録ルート〕から使用者が登録したデータを管理することができます。

登録管理できる項目は次の2項目です。

1）登録地点

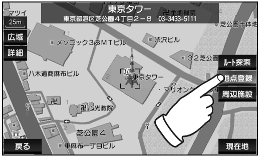
・よく使う地点を登録しておくと便利です。登録するデータは9個のカテゴリーで登録できます。
・カテゴリー（観る、食べる、泊まる、遊ぶ、ドライブ、仕事、友人、プライベート、その他）

・登録できる件数は500件です。各カテゴリー別ではなく、全カテゴリーの登録件数が500件を超えると登録できません。

2）登録ルート

・出発地と目的地が設定されている場合には保存することができます。出発地と目的地の設定情報だけ保存されます。
ルート案内データは保存されません。
・10件まで登録できます。

地点を登録する(1)

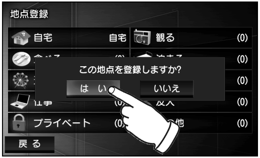


地図画面で登録したい地点まで地図を移動します。

・画面右のメニューから〔地点登録〕をタッチします。

走行中、運転者による登録操作はしないでください。
事故の原因や道路交通法違反になります。

・登録するカテゴリーをタッチします。



・〔はい〕をタッチすると地点登録が完了されます。

地点を登録する(2)

・地点登録すると登録したカテゴリーのアイコンが地図上に表示されます。

※地点の登録は500件まで可能です。500件を超えて地点を登録すると、
　登録できませんとメッセージが表示されるので、不要な登録地点を削除して
　から登録してください。

※登録された地点は、メニュー画面の〔登録情報〕→〔登録地点〕から確認、
　削除、名称変更することができます。

自宅を登録する(1)

・自宅を登録しておくと便利です。
自宅登録後はメニュー画面から「自宅」をタッチすることで、簡単に自宅までのルートを案内することができます。

※自宅へのルート案内は設定に関わらず、〔おすすめ〕での探索を行います。

・ここでは、住所検索を使って自宅登録することを説明します。

例）東京都墨田区押上1丁目1−2

・メニュー画面から〔地点検索〕をタッチします。

・地点検索画面から〔住所〕をタッチします。

・自宅の都道府県を選びます。
あ〜わ行をタッチすると右側に都道府県名を表示します。
ここでは（た）行をタッチします。

（た）をタッチして〔東京都〕をタッチします。
※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

自宅を登録する(2)

・市区町村を選びます。
※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
　右側に地名が表示されます。

ここでは(さ)行をタッチして〔墨田区〕をタッチします。
※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

・町名を選びます。
※町名は50音順に分類されています。

画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。
ここでは(あ)行をタッチして〔押上〕をタッチします。

※画面右の【∧】【∨】ボタンで次ページを開くことができます。

・1丁目を選びます。

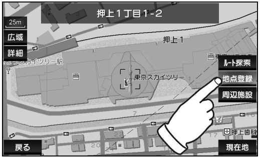
自宅を登録する(3)

・番地をタッチします。リストからも選べますが、番号を入力するとその番号を表示します。

・〔1〕をタッチします。

・〔2〕をタッチします。
・ページに存在しない場合はページを移動してリストから選びます。

・左の番号で該当番号の入力も可能です。



・タッチした地点周辺の地図が表示されます。
地図画面で登録したい地点まで地図を移動します。

・画面右のメニューから〔地点登録〕をタッチします。

自宅を登録する(4)

走行中、運転者による登録操作はしないでください。
事故の原因や道路交通法違反になります。

・登録カテゴリーから〔自宅〕をタッチします。

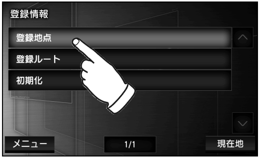
・〔はい〕をタッチすると、自宅登録を完了します。
・自宅が登録された時、再び自宅登録すると以前に登録された自宅情報は
削除されます。

・自宅登録後はメニュー画面から「自宅」をタッチすることで、簡単に自宅までの
ルートを案内することができます。

※自宅へのルート案内は設定に関わらず、〔おすすめ〕での探索を行います。

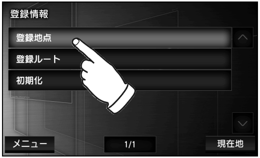
自宅を削除する

・自宅が登録された時、自宅情報を削除するためには、メニュー画面から〔登録情報〕をタッチします。



・登録情報画面から〔登録地点〕をタッチします。
・登録カテゴリーから〔自宅〕をタッチして〔はい〕をタッチすると登録された自宅情報を削除します。

登録地点確認・編集・削除



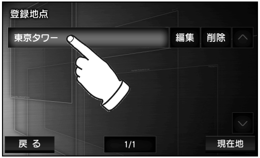
登録した地点はメニューから〔登録情報〕→〔登録地点〕で位置を確認したり、登録名を変えたり、削除することなどができます。

・登録地点カテゴリー画面が表示されます。
　調べたいカテゴリーをタッチします。

※(　)中の数字は現在の登録件数です。
※グレーのカテゴリーはまだ登録件数が0件です。

登録地点確認

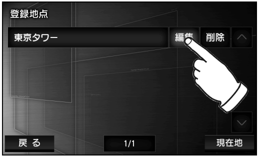
・登録地点を確認したい場合は〔登録地点〕画面から確認したいカテゴリーをタッチします。



・登録地点を確認したい場合は登録した地点名をタッチします。

・選択した地点を地図上に表示します。
・〔戻る〕を押すと、現在地画面に移ります。

登録地点名の編集



・登録名を変更したい場合は登録地点名の〔編集〕をタッチします。

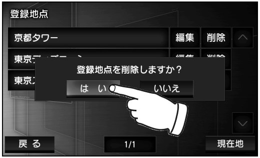
・新しい登録名を入力して〔決定〕を押します。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. 画面左のひらがなをタッチしていくと、その行の文字が順に表示されます。
3. タッチしないと表示文字は1秒後に確定されカーソルが移動します。
   確定前でも異なる行の文字は連続して入力が可能です。
4. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力します。
5. 〔ゃ〕〔ゅ〕〔ょ〕〔っ〕など小さい文字は、ひらがなを入力した後で〔゛゜小〕を選びます。
6. 〔クリア〕で1文字ずつ消去できます。
7. 文字入力後は〔決定〕をタッチします。画面上に候補となる名称が表示されます。
8. 漢字への変換はできません。

・〔日英数〕キーを押すと入力文字は〔ひらがな〕→〔カタカナ〕→〔英語〕→〔数字〕の順に変わります。

登録地点削除

・登録地点を削除したい場合は登録地点名の〔削除〕をタッチします。



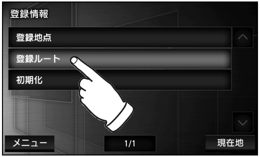
・〔はい〕をタッチすると削除されます。

※データを一度削除すると復元できませんので削除する前に必ずもう一度確認してください。

※同じ地点を再登録したい場合は地点検索後に地点登録を再度行う必要があります。

・削除されました。

登録ルート確認



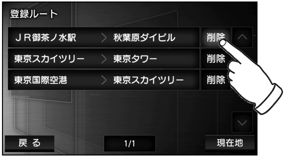
・〔登録情報〕→〔登録ルート〕を選択します。

※登録可能なルートの件数は10件です。

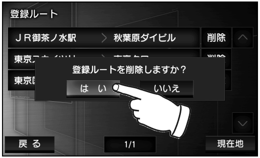
・登録ルートをタッチし、登録されているルートを選択します。

・選択した登録ルートが〔ルート編集〕画面に表示されます。

登録ルート削除



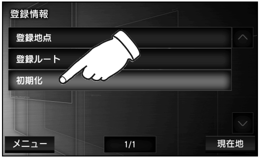
・登録ルートを削除することができます。

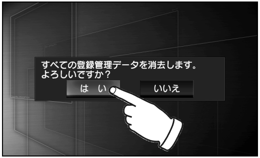


・ 削除したいルートを選んで〔削除〕ボタンをタッチします。
〔はい〕をタッチするとデータが削除されます。

・削除されました。

初期化





登録した地点、登録ルート、案内設定、自宅地など既存の個人データを全て削除することができます。

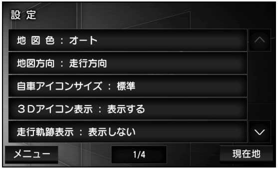
※初期化すると出荷状態になります。
※初期化された個人データは復元できませんので初期化は慎重に行ってください。

7.案内設定・情報

・案内設定を変更するには …………………………130
・地図色 …………………………………………131
・地図方向 ………………………………………132
・自車アイコンサイズ ……………………………133
・3Dアイコン表示 ………………………………134
・走行軌跡表示 …………………………………135
・測地系設定 ……………………………………136
・フェリー利用 …………………………………137
・出発地道路設定（リルート時） ………………137
・スマートIC利用 ………………………………138
・ルート案内 ……………………………………139
・オービス案内・オービス検索 …………………140
・取締ポイント案内/取締ポイント検索 …………141
・ルート上の交差点名 …………………………142
・2画面時縮尺 …………………………………142
・目的地方向線 …………………………………143
・トンネル・アシスト ……………………………144
・GPS情報を見る ………………………………145
・システム情報を見る ……………………………146

案内設定を変更するには

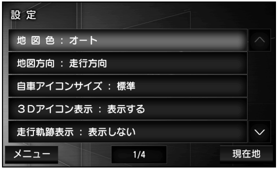
案内設定では、ルート案内中の画面の表示や音声案内などの方法を一部変更できます。案内設定をするには、メニューから〔設定〕をタッチします。



設定項目がリストで表示されます。この画面では、各項目の現在の設定が表示されます。設定したい項目をタッチすると、変更画面が表示されます。

画面右の【∧】【∨】ボタンでリストの次ページを表示します。

地図色



地図の背景色を変更します。

〔昼モード〕
地図の背景色は薄い灰色で表示されます。

〔夜モード〕
地図の背景色が黒で表示されます。道路色などは昼モードと共通です。

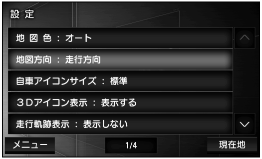
〔オート〕
現在の時刻を参考して自動的に切り替わります。（GPS受信時）

・〔04月～09月〕 18:00～翌6:00の間は夜モードに切り替わります。
・〔10月～03月〕 17:00～翌7:00の間は夜モードに切り替わります。

〔昼モード〕

〔夜モード〕

地図方向



〔走行方向〕
常に走行方向が画面の上を向くように、進行方向に対応して地図の向きを変化させます。（ヘディングアップ）

〔北上固定〕
常に北が画面上になるように地図を表示します。（ノースアップ）

〔簡易3D〕
地図方向は走行方向と同じように表示します。
25m～25kmスケールだけで簡易3D表示が可能です。
簡易3D表示中は地図スクロール操作はできません。

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

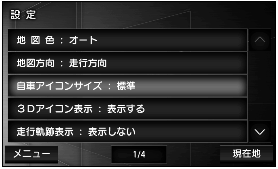
〔 走行方向 〕

〔 北上固定 〕

〔 簡易3D〕

地図画面の **ボタンをタッチするたびに画面が切り替わります。**

自車アイコンサイズ



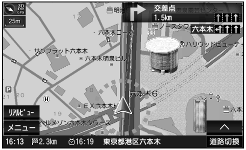
画面上の自車アイコンサイズを調整することができます。

〔標準〕
標準のサイズで表示します。

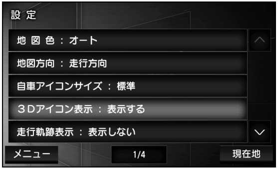
〔大きく〕
自車アイコンサイズをより大きく表示します。

〔標準〕

〔大きく〕



3Dアイコン表示

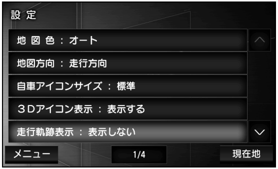


日本全国の名所の実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。
3Dアイコンは100mスケールまで表示します。

〔表示する〕
〔表示しない〕

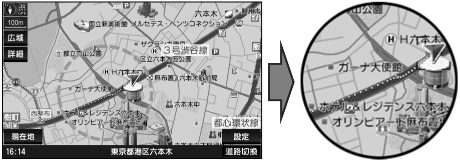
〔3Dアイコン表示〕

走行軌跡表示



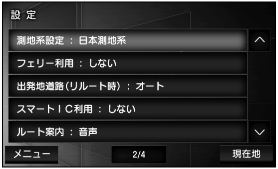
走行した軌跡を白丸で地図上に表示します。

〔する〕
軌跡を地図上に表示します。地点は走行中1秒ごとに記録され、
一定距離で消去されます。
※電源を切ると自動的に消去されます。



〔しない〕
軌跡を表示しません。

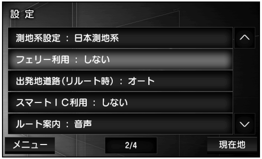
測地系設定



地図画面で表示する座標と緯度経度検索で利用する測地系を設定します。

・初期値は日本測地系です。
　世界測地系で利用したい場合は、〔世界測地系〕で変更してください。

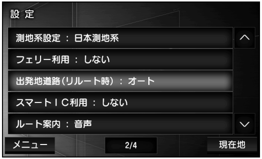
フェリー利用



フェリーを利用する場合に設定してください。
地点検索などを利用し、ルート探索する場合、目的地を出発地と離れた島などに設定する場合、ルート探索ができないため、探索する前に〔設定〕メニューから〔フェリー利用〕を〔する〕と設定してください。

※普通のルート探索では〔しない〕に設定してください。
〔する〕と設定するとルート探索時間が長くなります。

出発地道路（リルート時）

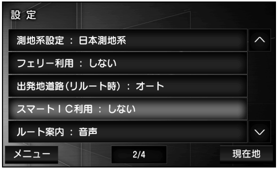


リルート時の出発地の道路種別を指定します。

〔オート〕
〔高速道路〕
〔一般道路〕

高速と一般道路が並行する場所などでは道路を設定することにより正確なルート案内ができます。
※道路状況によっては、ルート案内が設定した出発地道路にならない場合があります。
※システムを再起動すると、自動的に「オート」に変わります。

スマートIC利用



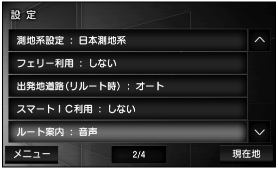
スマートIC利用を選択します。

〔する〕を選択するとルート探索時、スマートICを利用してルートを探索します。この場合、必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。
また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上ご利用ください。

ETC車載器を搭載していない車両は〔しない〕に設定してください。

※スマートIC利用を〔しない〕に設定した場合でも走行中の道路状況により
スマートICを通るルート案内する場合があります。

ルート案内



ルート案内方法を設定します。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
音声案内はせず、警告音のみです。

〔しない〕
音声・警告音による案内をせず、画面の表示のみで案内します。

オービス案内/オービス検索

オービス案内方法を設定します。
〔オービス検索〕から案内する距離を変更することができます。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
メロディーで案内します。

〔しない〕
オービス案内を行いません。
地図上にアイコンを表示しません。

取締ポイント案内/取締ポイント検索

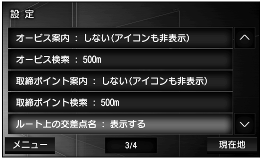
取締ポイント案内方法を設定します。
〔取締ポイント検索〕から案内する距離を変更することができます。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
メロディーで案内します。

〔しない〕
取締ポイント案内を行いません。
地図上にアイコンを表示しません。

ルート上の交差点名

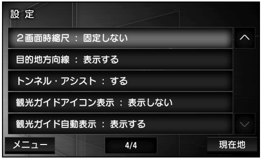


ルート案内時にルート上の交差点名表示を設定します。

※交差点名表示は250mスケールまで表示します。

〔交差点名表示〕

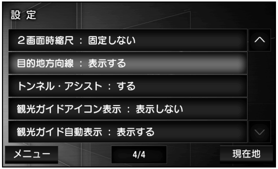
2画面時縮尺



交差点周辺や高速道路の2画面表示のとき、左画面に表示される地図の縮尺を自動で切り替えます。

〔50mスケール 〕
2画面表示時に地図のスケールが50mに切り替わります。
〔100mスケール〕
2画面表示時に地図のスケールが100mに切り替わります。
〔250mスケール〕
2画面表示時に地図のスケールが250mに切り替わります。
〔固定しない〕
2画面表示時に地図のスケールは変わりません。

目的地方向線

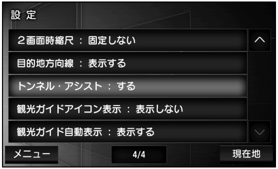


目的地を指す方向線を表示します。

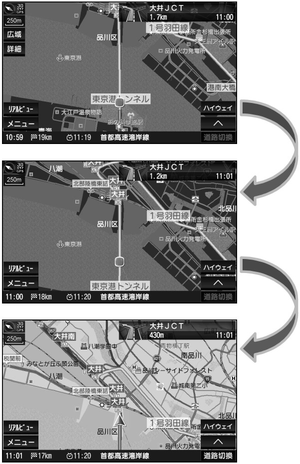
〔 する〕

〔 しない〕

トンネル・アシスト



トンネル内でトンネル追随走行を実施します。



・トンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を利用して走行速度を予測して経路案内を続けます。

・トンネル進入前のGPS情報を利用して走行スピードを予測し、トンネル追随機能として使えます。但し、仮想走行の速度には誤差が生じる場合があります。

・仮想走行はトンネルの出口で停止した後、GPSが受信できれば案内を再開します。

GPS情報を見る

GPS情報を見るには、メニューから〔情報〕をタッチすると、GPS衛星の受信状態が表示されます。

現在地のGPS情報画面が表示されます。

1. 移動速度
2. 緯度
3. 経度
4. 高度
5. 時刻
6. GPS電波受信状況
7. 方位

システム情報を見る

システム情報画面を見るには、GPS情報画面から〔バージョン〕をタッチします。

・システム情報が表示されます。

・アプリ:ナビゲーションプログラムのバージョン
・地図データ:表示用地図データのバージョン
・経路データ:ルート探索用データのバージョン
・検索データ:検索データのバージョン

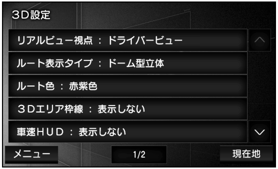
※本画面は販売製品の表示内容と異なる場合があります。

8.ナビゲーションの3D設定

・3D設定を変更する ……………………………………148
・リアルビュー視点 ……………………………………149
・ルート表示タイプ ……………………………………150
・ルート色 ………………………………………………151
・3Dエリア枠線 …………………………………………152
・車速HUD ………………………………………………153
・ガイドイメージ ………………………………………154

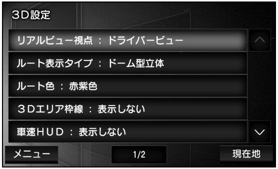
3D設定を変更する

3Dナビゲーションのさまざまな表示方法などを変更することができます。
ナビゲーションメニューの〔3D設定〕をタッチします。



設定項目がリストで表示されます。この画面では、各項目の現在の設定が表示されます。設定したい項目をタッチすると、変更画面が表示されます。

リアルビュー視点



リアルビューの視点を設定します。

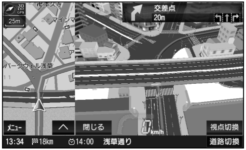
〔ドライバービュー〕
ドライバー目線のような地図を表示します。

〔バードアイビュー〕
上空から斜めに見下ろした視点で表示します。

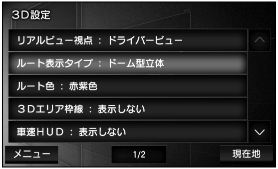
※バードアイビューはフリー走行中には車両位置アイコンは表示しません。
※ルート案内中には参考として車両位置アイコンを表示しますが、GPS誤差により実際の位置とは差がある場合があります。

〔ドライバービュー〕

〔バードアイビュー〕



ルート表示タイプ



ルートを表示するタイプを設定します。

〔平面状〕
平面状のタイプでルートを表示します。

〔ドーム型立体〕
ドーム型立体でルートを表示します。

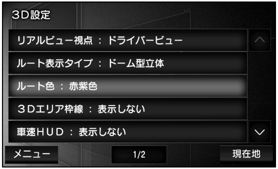
〔BOX型立体〕
BOX型立体でルートを表示します。

〔平面状〕

〔ドーム型立体〕

〔BOX型立体〕

ルート色



ルート色を設定します。

〔黄色〕
黄色でルートを表示します。

〔赤紫色〕
赤紫色でルートを表示します。

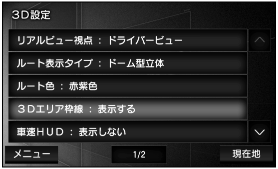
〔水色〕
水色でルートを表示します。

〔黄色〕

〔赤紫色〕

〔水色〕

3Dエリア枠線



地図画面に3Dエリア枠線を表示することができます。

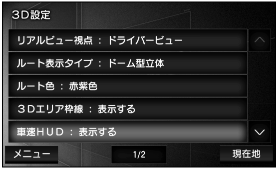
〔表示する〕
3Dエリア表示できる地域の枠線を地図上に表示します。
3Dエリア枠線は500mスケールまで表示されます。

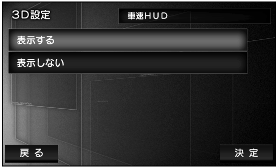
〔表示しない〕
3Dエリア枠線を表示しません。

〔表示する〕

〔表示しない〕

車速HUD





リアルビュー画面上に車速を表示することができます。

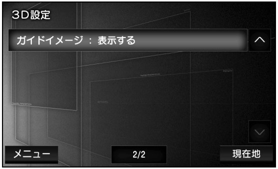
〔表示する〕
リアルビュー画面上に車速HUDを表示します。

〔表示しない〕
リアルビュー画面上に車速HUDを表示しません。

〔表示する〕

〔表示しない〕

ガイドイメージ

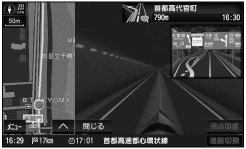


リアルビュー地図上にガイドイメージを表示することができます。

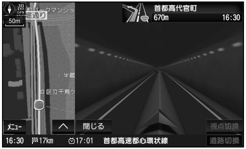
〔表示する〕
リアルビュー画面上にガイドイメージを表示します。
〔方面看板〕や〔ジャンクション〕案内などのガイド画像を右側に表示します。

〔表示しない〕
リアルビュー画面上にガイドイメージを表示しません。

〔表示する〕



〔表示しない〕



9.利用時の参考内容

・地図表示（スケール表示） ………………………156
・データの概要 …………………………………157
・地図上のアイコン凡例 …………………………158
・地図上の3Dアイコン ……………………………159
・地図データベースについて ………………………160
・地図データの取り扱い …………………………161

地図表示（スケール表示）

10m

25m

50m

100m

250m

500m

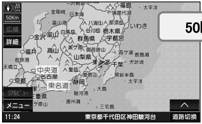
1km

2.5km

5km

10km

25km



50km

データの概要

・経路探索は2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要道路において実行できます。但し、一部の道路では探索できない場合があります。
また、表示された道路が実際は通行が困難な時がありますのでご注意ください。
実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。

・地図データは㈱ゼンリンよりリリースされたものです。
・電話番号検索データはハローページをもとに作成しています。
・使用データの調査基準日は以下の通りです。

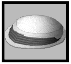
使用データ〆			2013年4月 〆
データ スペック	地図	道路データ（高速・有料道路）	2013年4月
		道路データ（国道・都道府県道）	2013年2月
		交通規制データ	2013年3月
		レーン情報	2013年3月
		簡易市街図	2013年4月
	検索	住所検索データ	2013年3月
		電話番号検索データ（法人のみ）	2012年12月
		50音施設名称検索データ	2013年2月
		施設・ジャンル検索データ	2013年2月
		周辺施設検索データ	2013年2月
		駅名検索データ	2013年2月
	画像	都市高速出入口画像	2011年12月
		3D交差点画像	2012年9月
		JCT画像	2013年4月
	るるぶDATA		2014年1月

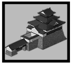
地図上のアイコン凡例

	都道府県庁舎		市・特別区庁舎		町村・指定都市区庁舎		官庁舎・公共施設
	警察・派出所		消防署		学校		郵便局
	病院		デパート・スーパー		ガソリンスタンド		カー用品店
	インターチェンジ		ジャンクション		サービスエリア		パーキングエリア
	ランプ（出入口）		ランプ（出口）		交差点		駐車場
	工場		飛行場		フェリーターミナル		港
	冬期通行止め		料金所		マリーナ		史跡・名所
	城跡		神社		寺院		教会
	海水浴場		ゴルフ場		スキー場		キャンプ場
	遊園地		動物園		公園		ホテル
	スタジアム		運動施設		植物園		美術館
	博物館		水族館		図書館		その他の目的物
	テーマパーク		城・天守閣		展望タワー		温泉
	山頂		自衛隊		墓地		富士山
	サッカースタジアム		銀行		競馬場・ウィンズ		大学
	短大		高専		高校		中学校
	小学校		特別支援学校		信用金庫		ファミリーレストラン

地図上の3Dアイコン

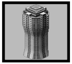
日本全国の名所の実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。
3Dアイコンは100mスケールまで表示します。


東京ドーム


小峰城

茨城県立カシマサッカースタジアム

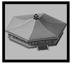
よこはまコスモワールド


フォレストタワー

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

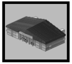
万博公園太陽の塔

OAPタワー


日本武道館

さっぽろテレビ塔

札幌プリンスホテルタワー


とかち帯広空港

地図データベースについて

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。
（承認番号　平23情使、第192-B129号）」
3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しています。
（承認番号　平23情使、第768-050号）
この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日）
本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
この地図に使用している交通規制データは、2013年3月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。
この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されております。
（C）2013　ZENRIN CO., LTD

収録情報について
この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
経路探索用は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。
交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2013年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2013年2月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

地図データの取り扱い

「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報などのデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際の状況と異なる場合がございますので、ご了承ください。

お客様は以下の行為をすることはできません。
(1)本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信または同時に2台以上の機器で使用すること。
(2)第三者に対して、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフトの一部でも利用させること。
(3)本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることとその他のこれらに準ずる行為をすること。
(4)その他に本ソフトについて本製品以外の使用または利用すること。

X-RIDE 7インチ
ポータブルナビゲーション
3Dマップ搭載モデル

RM-XR732TD

取扱説明書

X-RIDE®

X-RIDE(エクスライド)、およびX-RIDEロゴは
株式会社アール·ダブリュー·シーの登録商標です。

POWERED BY ZENRIN

本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。
“ゼンリン”は株式会社ゼンリンの登録商標です。

XR732TDAD0410001